もくじ

印刷方法

便利な印刷機能

トラブル対処方法

ソフトウェア情報

インクカートリッジの交換

お手入れ

プリンタについて

付録

印刷方法

用紙のセット方法

このページのもくじ

用紙の準備

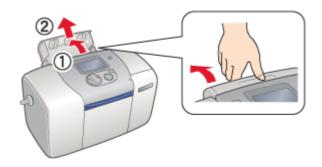
プリンタにセットする前に、下表をご覧になり用紙を準備してください。

用紙	セット可能枚数	印刷面	準備
写真用紙＜光沢＞ （旧名称 : PM 写真用紙＜光沢＞）	L 判 : 20 枚 カードサイズ : 20 枚	より光沢のある面	袋から取り出して、用紙の端を揃えます。 用紙をさばいたり、反ったりしないでください。印刷面を傷付けるおそれがあります。
写真用紙＜絹目調＞ （旧名称 : PM 写真用紙＜半光沢＞、PM/MC 写真用紙＜半光沢＞）	20 枚	より光沢のある面	
写真用紙＜絹目調＞はがき （旧名称 : 写真用紙＜半光沢＞はがき）※	10 枚	より光沢のある面	
ミニフォトシール	1 枚	切り落とされた角が右上にくる面	袋から取り出して、反りを修正します。 反ったまま使用すると、用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。

※写真用紙＜絹目調＞はがき（旧名称 : 写真用紙＜半光沢＞はがき）の宛名面印刷は非対応です。

- 用紙の取り扱い上の注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- エプソン製専用紙をセットする場合は、必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。

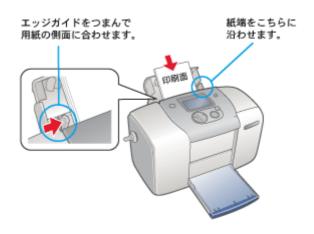
プリンタの準備

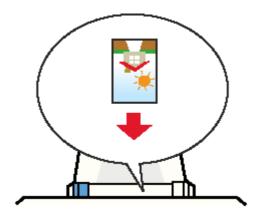
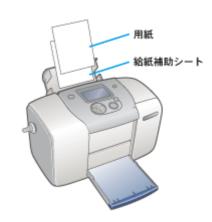
1. 用紙サポートを開いて引き出します。

2. **排紙トレイを開きます。**

3. **プリンタの電源をオンにします。**

セット方法

1. **印刷面を手前にして用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせます。**

用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると正常に印刷や排紙ができません。

注意

◆◆ハガキのセット向きについて◆◆
ハガキは、下図の向きでセットしてください。

◆◆給紙補助シートについて◆◆
下表の用紙をセットするときは、最後の 1 枚を正しく給紙するために、専用紙に付属の給紙補助シートを下図のように一番下に敷いてください。

給紙補助シートが必要な用紙	一番下にセットするもの
ミニフォトシール	給紙補助シート A/B

以上で、用紙のセットは終了です。

次は「印刷方法」8 へ

印刷方法

本プリンタには以下の写真印刷ソフトウェアが付属されていますので、そのソフトウェアを使った印刷方法と、市販アプリケーションソフトウェアでの基本的な印刷方法を説明します。

このページのもくじ

EPSON PhotoQuicker（付属ソフトウェア）で印刷

EPSON PhotoQuicker では、画面上で写真を選択して、簡単に印刷できます。
詳しくは以下のページをご覧ください。
「EPSON PhotoQuicker「写真を印刷」」87

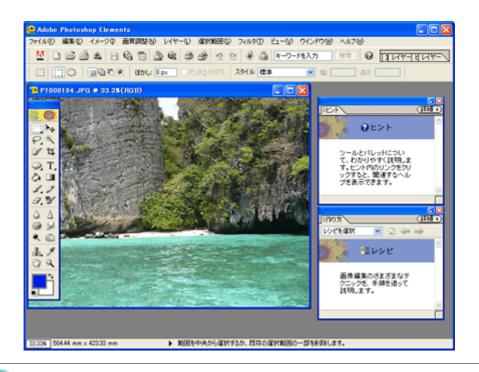
アルバムプリント for EPSON（付属ソフトウェア）で印刷

アルバムプリント for EPSON では、デジタルカメラで撮影した写真などでアルバムを作成できます。写真にさまざまな編集を加えたり、記録用に文字を記入したり、いろいろな機能を活用してオリジナルのアルバムを作成してください。
詳しくは以下のページをご覧ください。
「アルバムプリント for EPSON「写真をアルバム印刷」」91

市販ソフトウェアで印刷

市販ソフトウェアでの写真の基本的な印刷方法を説明します。
画面は「Adobe Photoshop Elements」を例にしています。

印刷手順

1.　アプリケーションソフトウェアで、印刷する写真データを開きます。

ポイント

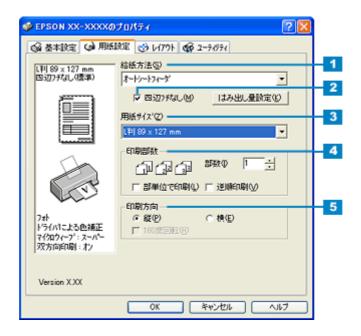
◆◆写真データの準備◆◆
印刷する用紙サイズに合わせて、写真データのサイズを調整してください。
特にデジタルカメラで撮影した写真データの場合は、写真データの比率が 3 対 4（片方を 1 とすると 1 : 1.33）なのに対して、L 判などの用紙の比率は微妙に異なります。そのため、用紙の比率に合うように写真データをトリミングなどして調整しないと、印刷後余白ができたり画像の端が切れてしまったりします。

2. プリンタ ドライバの設定画面を表示します。

「プリンタ ドライバ「画面の表示方法」」70

3. ［基本設定］画面の各項目を設定します。

1	用紙種類	プリンタにセットした用紙の種類を選択します。 「用紙別プリンタ ドライバ設定一覧」135
2	カラー	［カラー］で印刷するか、［黒］（モノクロ）で印刷するかを選択します。
3	モード設定	印刷モードを設定します。 各モードの詳細についてはヘルプをご覧ください。ヘルプは、知りたい項目の上でマウスの右ボタンをクリックして［ヘルプ］をクリックすると、表示されます。
4	印刷プレビュー	チェックすると、印刷前に印刷イメージを確認できます。

4. ［用紙設定］タブをクリックして、［用紙設定］画面の各項目を設定します。

1	給紙方法	［オートシートフィーダ］を選択します。
2	四辺フチなし	チェック時には四辺フチなしで、チェックを外すと四辺フチありで印刷します。 「四辺フチなし印刷」31
3	用紙サイズ	印刷データの用紙サイズを選択します。
4	印刷部数	印刷部数を入力します。
5	印刷方向	印刷方向を選択します。［用紙設定］画面の左部で、実際の印刷方向を確認できます。

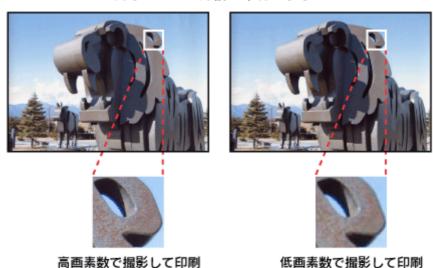
5. ［OK］ボタンをクリックして、プリンタドライバの設定画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で、市販ソフトウェアでの写真の基本的な印刷方法の説明は終了です。

写真をきれいに印刷するポイント

デジタルカメラで撮影した写真データをよりきれいに印刷するためには、以下のポイントを押さえておきましょう。

画像サイズに適した印刷サイズで印刷

デジタルカメラで撮影した写真データは、細かい点（画素）の集まりで構成されています。同じサイズの用紙に印刷する場合には、この画素数が多いほど、なめらかで高画質な印刷ができます。また、印刷サイズが大きくなればなるほど画素数の多い画像データが必要になります。

画像サイズに適した印刷サイズは以下の通りです。

デジタルカメラの画素数	標準的な画像サイズ（ピクセル）	印刷サイズの目安	
		L 判	ハガキ
約 30 万画素	640 × 480	○	△
約 48 万画素	800 × 600	○	○
約 80 万画素	1024 × 768	◎	○
約 130 万画素	1280 × 1024	◎	◎
約 200 万画素	1600 × 1200	◎	◎
約 300 万画素	2048 × 1536	◎	◎
約 400 万画素	2240 x 1680	◎	◎
約 500 万画素	2560 x 1920	□	◎

△画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。

便利な印刷機能

拡大／縮小印刷

設定方法には以下の 2 種類があります。

「拡大／縮小率を自動的に設定「フィットページ」」13
「拡大／縮小率を自由に設定「任意倍率」」14

拡大／縮小率を自動的に設定「フィットページ」

プリンタにセットした用紙サイズを選択するだけで、自動的に拡大 / 縮小して印刷されます。
例えば、L 判サイズで作った原稿をカードサイズの用紙に印刷したいときに、プリンタにセットした用紙サイズ（カードサイズ）を選択すると、自動的に縮小印刷されます。

印刷手順

拡大 / 縮小印刷機能は、四辺フチなし印刷時には設定できません。

1. プリンタ ドライバの設定画面を表示します。

「プリンタ ドライバ「画面の表示方法」」70

2. ［用紙設定］タブをクリックします。［オートシートフィーダ］の［四辺フチなし］にチェックが付いている場合にはチェックを外します。

3. **［レイアウト］タブをクリックして、［拡大 / 縮小］をチェックし、［フィットページ］をクリックして、出力用紙サイズ（プリンタにセットした用紙サイズ）を選択します。**

   ［用紙設定］画面の［用紙サイズ（＝原稿のサイズ）］に対して、拡大 / 縮小率が自動的に設定されます。

4. **その他の設定を確認し、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

拡大／縮小率を自由に設定「任意倍率」

拡大 / 縮小率を自由に設定して印刷できます。

印刷手順

拡大 / 縮小印刷機能は、四辺フチなし印刷時には設定できません。

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

   「プリンタドライバ「画面の表示方法」」70

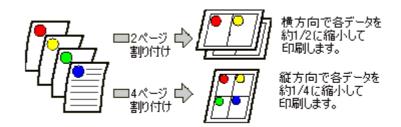
2. **［用紙設定］タブをクリックします。［オートシートフィーダ］の［四辺フチなし］にチェックが付いている場合にはチェックを外します。**

3. ［レイアウト］タブをクリックして、［拡大 / 縮小］をチェックし、［任意倍率］をクリックして、［倍率］を入力します。

倍率は、10 ～ 400% の間で入力できます。

4. その他の設定を確認し、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

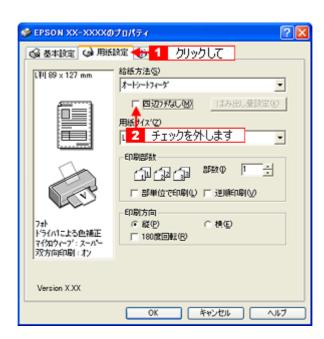
割り付け印刷

1 枚の用紙に 2 ページまたは 4 ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。

割り付け印刷機能は、四辺フチなし印刷時には設定できません。

印刷手順

1. **プリンタ ドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタ ドライバ「画面の表示方法」」70

2. **［用紙設定］タブをクリックします。［オートシートフィーダ］の［四辺フチなし］にチェックが付いている場合にはチェックを外します。**

3. **［レイアウト］タブをクリックして、［割付/ポスター］をチェックし、［割付］をクリックして、割り付け方法を設定します。**

［枠を印刷］をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

4.　その他の設定を確認し、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

スタンプマーク印刷

「マル秘」や「重要」などのマークや単語を、スタンプのように重ね合わせて印刷できます。

スタンプマーク印刷機能は、四辺フチなし印刷時には設定できません。

このページのもくじ

印刷手順

1. プリンタドライバの設定画面を表示します。

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」70

2. ［用紙設定］タブをクリックします。［オートシートフィーダ］の［四辺フチなし］にチェックが付いている場合にはチェックを外します。

3. ［レイアウト］タブをクリックして、スタンプマークを選択します。

［スタンプマーク設定］ボタンをクリックすると、スタンプマークの色や印刷位置などを変更できます。ただし、新しく登録した画像の色は変更できません。

4.　その他の設定を確認し、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

オリジナルスタンプマークの登録

お好きな画像や単語をスタンプマークとして登録できます。

ポイント

- 登録できる画像のファイル形式は BMP だけです。画像は事前に用意してください。
- 登録できるスタンプマークの数は、画像と単語を合わせて 10 個です。

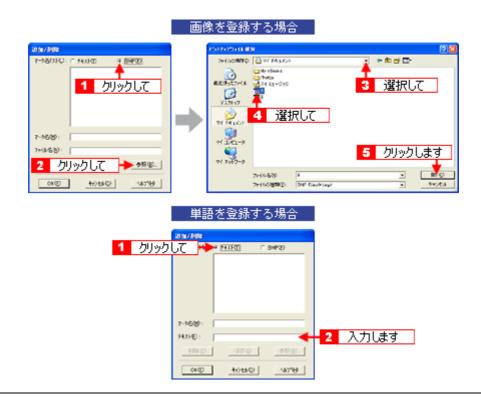
1.　プリンタドライバの設定画面を表示します。

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」70

2.　［用紙設定］タブをクリックします。［オートシートフィーダ］の［四辺フチなし］にチェックが付いている場合にはチェックを外します。

3. ［レイアウト］タブをクリックして、［追加 / 削除］ボタンをクリックします。

4. 画像を登録する場合
［BMP］をクリックして［参照］ボタンをクリックします。画像ファイルの保存場所を開き、画像ファイルを選択して［開く］（または［OK］）ボタンをクリックします。

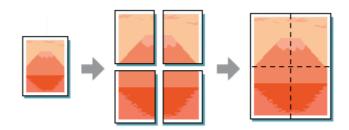
単語を登録する場合
［テキスト］をクリックして、［テキスト］欄に単語を入力します。

こんなときは

◆◆登録したスタンプマークを削除する◆◆
［マーク名リスト］に表示されているスタンプマーク名をクリックして、［削除］ボタンをクリックしてください。

5. ［マーク名］を入力し、［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。

これでマーク名の一覧にスタンプマークが登録されました。

ポスター（拡大分割）印刷

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷する機能です。印刷結果をつなぎ合わせると、大きなポスターやカレンダーができ上がります。

ポイント
ポスター印刷機能は、四辺フチなし印刷時には設定できません。

このページのもくじ

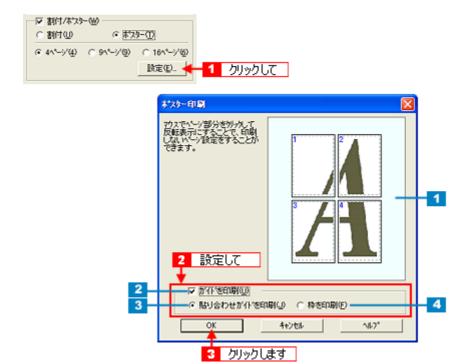
印刷手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

   「プリンタドライバ「画面の表示方法」」70

2. **［用紙設定］タブをクリックします。［オートシートフィーダ］の［四辺フチなし］にチェックが付いている場合にはチェックを外します。**

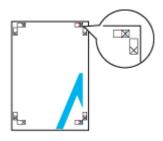
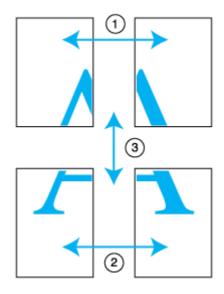
3. **［レイアウト］タブをクリックして、［割付/ポスター］をチェックし、［ポスター］をクリックして、分割枚数を選択します。**

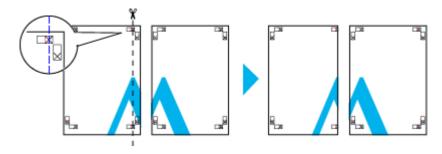
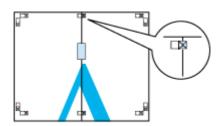
4. ［設定］ボタンをクリックして、その他の項目を設定し、［OK］ボタンをクリックします。

1	印刷ページの選択	印刷しないページをクリックして選択できます。
2	ガイドを印刷	チェックすると、貼り合わせるときに便利なガイドや枠線が印刷されます。
3	貼り合わせガイドを印刷	クリックすると、貼り合わせるときに用紙を重ねられるように、部分的に重複して印刷されます。また、貼り合わせるためのガイドも印刷されます。
4	枠を印刷	クリックすると、余白部分を切り取る際の枠線が印刷されます。

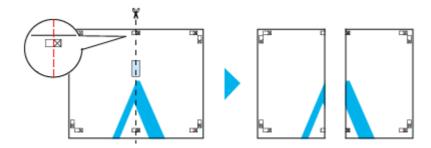
5. その他の設定を確認し、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

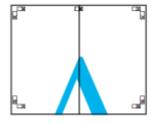
選択した分割ページ数と同じ枚数をプリンタにセットしてから、印刷を実行してください。

貼り合わせガイドを使っての用紙の貼り合わせ方

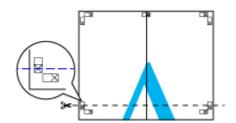
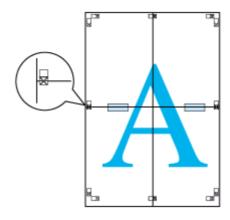
［貼り合わせガイド印刷］をチェックして印刷すると、貼り合わせガイドが印刷されます。

ここでは、上図の貼り合わせガイドを使って、4 枚を例に貼り合わせ方を説明します。下図の順番で貼り合わせていきます。

1. 上段 2 枚を用意して、左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切ります。

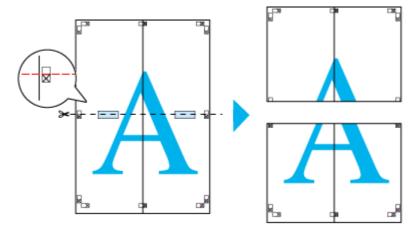
モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

2. 切った左側の用紙を、右側の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。

3. 貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切ります。

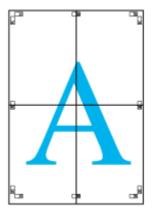
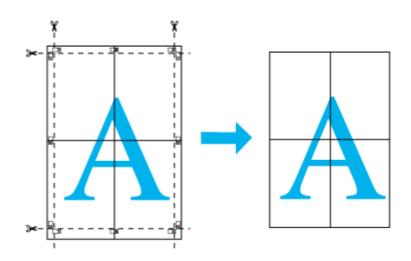
モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

4. **2 枚の切った辺を貼り合わせます。**

   裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。

5. **下段の 2 枚も、手順 1 〜 4 に従って貼り合わせます。**

6. **上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切ります。**

   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

7. **切った上段の用紙を、下段の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**

8. **貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切ります。**

   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

9. 2 枚の切った辺を貼り合わせます。

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。

10. すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。

以上で、貼り合わせは終了です。

オリジナルサイズの用紙に印刷

プリンタドライバに用意されていない用紙サイズを、自分で登録して印刷できます。

オリジナルサイズの用紙に印刷する機能（ユーザー定義サイズの登録）は、四辺フチなし印刷時には設定できません。

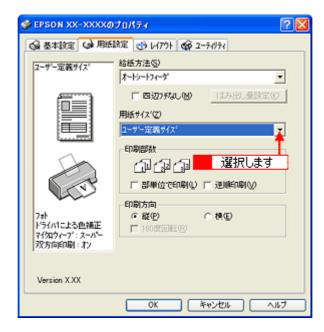
このページのもくじ

登録手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」70

2. **［用紙設定］タブをクリックします。［オートシートフィーダ］の［四辺フチなし］にチェックが付いている場合にはチェックを外します。**

3. **［ユーザー定義サイズ］を選択します。**

4. ［用紙サイズ名］/［用紙幅］/［用紙長さ］を入力して、［保存］ボタンをクリックします。

- ［用紙サイズ名］の入力可能文字数は、全角 12 文字 / 半角 24 文字です。
- ［保存］ボタンをクリックすると、画面左の一覧に用紙サイズ名が表示されます。
- 登録できる用紙サイズの数は、10 個までです。
- 本プリンタで印刷できる用紙幅を超える場合は、縮小印刷してください。
  「印刷できる用紙のサイズ」168
  「拡大／縮小印刷」13

5. ［OK］ボタンをクリックします。

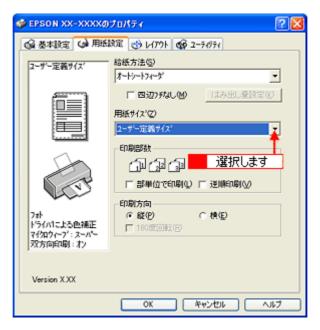
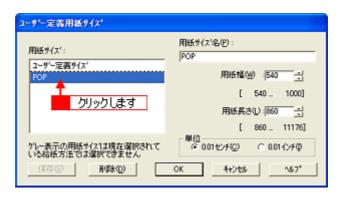
これで［用紙設定］画面の［用紙サイズ］に、新しい用紙サイズが登録されました。
この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

変更／削除手順

1. プリンタドライバの設定画面を表示します。

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」70

2. ［用紙設定］タブをクリックします。［オートシートフィーダ］の［四辺フチなし］にチェックが付いている場合にはチェックを外します。

3. ［ユーザー定義サイズ］を選択します。

4. 画面左の一覧から、変更 / 削除する用紙サイズ名をクリックします。

5. 登録内容を変更する場合は、入力し直して［保存］ボタンをクリックします。
削除する場合は、［削除］ボタンをクリックします。

6. ［OK］ボタンをクリックします。

［用紙設定］画面に戻ります。

以上で、変更 / 削除手順の説明は終了です。

四辺フチなし印刷

四辺フチなし印刷機能を使用すると、余白のない印刷ができます。

ミニフォトシールは、四辺フチなし印刷には対応していません。

このページのもくじ

簡単に四辺フチなし印刷するには

EPSON PhotoQuicker（付属ソフトウェア）から印刷すると、面倒な設定をせずに簡単に四辺フチなし印刷ができます。
「EPSON PhotoQuicker「写真を印刷」」87

市販のアプリケーションソフトを使って四辺フチなし印刷するには

1. アプリケーションソフトで印刷データの画像サイズを調整します。

画像データのサイズは、用紙サイズいっぱいに作成してください。
余白設定のできるアプリケーションソフトをご使用の場合は、余白を「0mm」に設定してください。

2. プリンタドライバの設定画面を表示します。

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」70

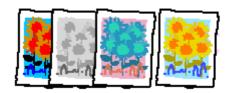
3. [用紙設定] タブをクリックし、[オートシートフィーダ] の [四辺フチなし] にチェックが付いていることを確認します。

ポイント

四辺フチなし印刷は、原稿を用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。そのため、用紙からはみ出した部分（約：上 3mm/ 左右 2.5mm/ 下 5mm）は印刷されません。本番の印刷前に試し印刷することをお勧めします。
なお、［はみ出し量設定］ボタンをクリックすると、はみ出し量を調整できます。

4. その他の設定を確認し、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

写真を補正／加工して印刷

オートフォトファイン !5 機能を使うと、写真の画像補正や加工を自動的に行って印刷することができます。

注意

エプソン製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン !5 は使用しないでください。

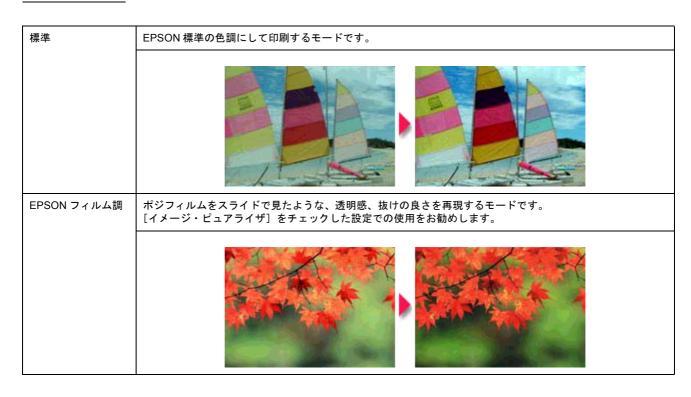
ポイント

印刷時に補正を加えるだけで、データそのものは補正されません。

このページのもくじ

補正／加工モードのご紹介

簡単設定モード

標準	EPSON 標準の色調にして印刷するモードです。
EPSON フィルム調	ポジフィルムをスライドで見たような、透明感、抜けの良さを再現するモードです。 ［イメージ・ピュアライザ］をチェックした設定での使用をお勧めします。

人物	人物が写っている画像に対して最適な補正を加えて印刷するモードです。
風景	風景が写っている画像に対して最適な補正を加えて印刷するモードです。
ソフトフォーカス	画像が柔らかいタッチになるような補正を加えて印刷するモードです。
セピア	セピア調にして印刷するモードです。

ポイント

◆◆イメージ・ピュアライザについて◆◆
デジタルカメラで撮影した画像などのノイズを低減する機能です。

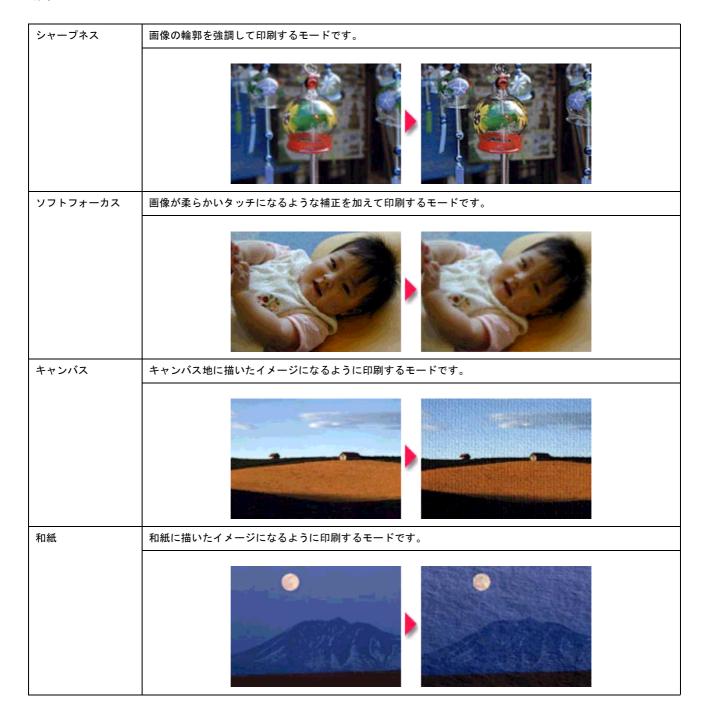
詳細設定モード

色調

標準	EPSON 標準の色調にして印刷するモードです。
EPSON フィルム調	ポジフィルムをスライドで見たような、透明感、抜けの良さを再現するモードです。 ［イメージ・ピュアライザ］をチェックした設定での使用をお勧めします。
硬調	コントラストを強めにしてメリハリのある色調に補正して印刷するモードです。
鮮やか	彩度を上げ鮮やかな色調に補正して印刷するモードです。
セピア	セピア調にして印刷するモードです。

モノクロ	白黒のイメージになるように色調を補正して印刷するモードです。

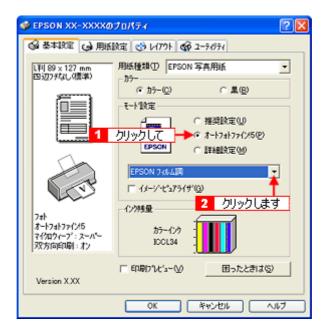
効果

シャープネス	画像の輪郭を強調して印刷するモードです。
ソフトフォーカス	画像が柔らかいタッチになるような補正を加えて印刷するモードです。
キャンバス	キャンバス地に描いたイメージになるように印刷するモードです。
和紙	和紙に描いたイメージになるように印刷するモードです。

設定手順

1. **プリンタ ドライバの設定画面を表示します。**

   「プリンタ ドライバ「画面の表示方法」」70

2. **［オートフォトファイン !5］をクリックして、印刷データにかける補正 / 効果を選択します。**

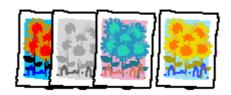
   ここでの設定は簡単設定モードになります。
   詳細設定モードを設定する場合は、次の手順へお進みください。

3. **［詳細設定］をクリックして、［設定変更］ボタンをクリックします。**

4. **［オートフォトファイン !5］をクリックして、印刷データにかける補正 / 効果を選択します。**

   ここでの設定は詳細設定モードになります。

5. その他の設定を確認し、[OK]ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

色を微調整して印刷

色合いや明度などを微調整して印刷できます。

印刷時に補正を加えるだけで、データそのものは補正しません。

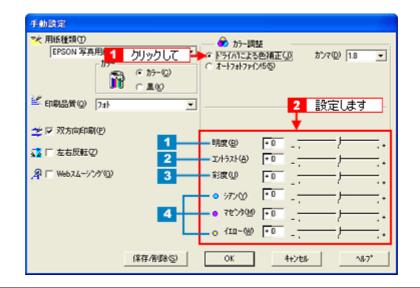
このページのもくじ

調整手順

1. **プリンタ ドライバの設定画面を表示します。**

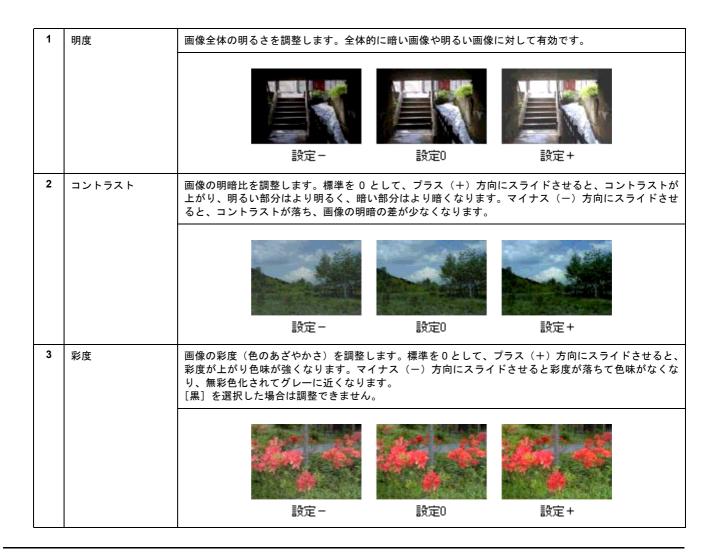
「プリンタ ドライバ「画面の表示方法」」70

2. **［基本設定］画面で、［詳細設定］をクリックして、［設定変更］ボタンをクリックします。**

3. **［ドライバによる色補正］をクリックして、以下に説明する 1 から 4 の各項目を設定します。**
   設定後、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して印刷を実行します。

ポイント

◆◆設定を保存◆◆
［手動設定］画面の［保存 / 削除］ボタンをクリックすると、ここでの設定を保存できます。
保存した設定は、［基本設定］画面の詳細設定一覧から選択してください。

調整項目

1	明度	画像全体の明るさを調整します。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。
		設定－　設定0　設定＋
2	コントラスト	画像の明暗比を調整します。標準を 0 として、プラス（＋）方向にスライドさせると、コントラストが上がり、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。マイナス（－）方向にスライドさせると、コントラストが落ち、画像の明暗の差が少なくなります。
		設定－　設定0　設定＋
3	彩度	画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を 0 として、プラス（＋）方向にスライドさせると、彩度が上がり色味が強くなります。マイナス（－）方向にスライドさせると彩度が落ちて色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。 ［黒］を選択した場合は調整できません。
		設定－　設定0　設定＋

4		それぞれの色の強さを調整します。［黒］を選択した場合は調整できません。
	シアン	設定－　設定0　設定＋
	マゼンタ	設定－　設定0　設定＋
	イエロー	設定－　設定0　設定＋

最高画質で印刷

ここでは、最高画質（2880dpi）の設定で印刷する方法を説明します。

このページのもくじ

設定のポイント

ポイント 1　最高画質で印刷できる用紙

以下の用紙をご使用ください。

- 写真用紙＜光沢＞（旧名称：PM 写真用紙＜光沢＞）
- 写真用紙＜絹目調＞（旧名称：PM 写真用紙＜半光沢＞、PM/MC 写真用紙＜半光沢＞）
- 写真用紙＜絹目調＞はがき（旧名称：写真用紙＜半光沢＞はがき）

ポイント 2　プリンタ ドライバの設定

用紙種類

セットした用紙に対応した用紙種類を選択します。
「用紙別プリンタ ドライバ設定一覧」135

モード設定

［推奨設定］をクリックし、スライドバーを［高精細］に移動します。

印刷手順

1.　プリンタ ドライバの設定画面を表示します。

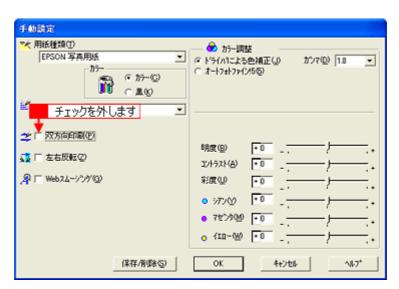
「プリンタ ドライバ「画面の表示方法」」70

2.　［基本設定］画面で以下の設定をします。

用紙種類：セットした用紙に対応した用紙種類を選択
モード設定：［推奨設定］をクリックし、スライドバーを［高精細］に移動

3. **その他の設定を確認し、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

ポイント

◆◆印刷ムラやスジが気になる◆◆
印刷結果をよく見て、印刷ムラやスジが気になる場合には、［詳細設定］－［設定変更］の順にクリックして［手動設定］画面を開き、［双方向印刷］のチェックを外してみてください。

なお、画像データによっては、上記の設定をしても印刷時間が長くなるだけで見た目上の印刷品質は変わらない場合があります。

Exif Print ／ PRINT Image Matching

このページのもくじ

Exif Print と PRINT Image Matching とは？

Exif Print（イグジフプリント）と PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）とは、この機能を搭載したデジタルカメラと対応プリンタを組み合わせて使用することで、きれいな印刷を簡単に実現することのできるシステムです。Exif Print 機能搭載のデジタルカメラで撮影すると、写真データに撮影シーンなどの撮影情報が付加されます。PRINT Image Matching 機能搭載のデジタルカメラで撮影すると、写真データにプリントコマンド（プリント指示情報）が付加されます。プリンタは、これらの撮影情報コマンドに従って印刷します。これにより、撮影時にデジタルカメラが意図した通りの最適な色合いで印刷できます。

ポイント

- Exif Print は、新しく誕生したデジタルカメラの標準規格 Exif2.2 の愛称です。エプソンは、この規格制定に向けた審議に参画してきました。きれいなデジタル写真を手軽に楽しんでいただくために、Exif Print を積極的にサポートしていきます。
- PRINT Image Matching は、エプソンが提案し、デジタルカメラ各社から協賛を受けた仕組みです。また、PRINT Image Matching II は PRINT Image Matching の機能強化版です。
- Exif Print では写真データに付加された撮影情報をもとに最適な色合いが決定されます。したがって撮影情報の解釈により、プリンタメーカーごと印刷品質に違いが現れます。これに対して PRINT Image Matching では、デジタルカメラからのプリントコマンドにより最適な色合いが決定されます。つまりデジタルカメラ側から印刷品質を制御する仕組みといえます。

どんな効果があるの？

「デジタルカメラの画像を印刷してみたら、思っていたイメージとちょっと違う」というケースがありませんか？それはデジタルカメラとプリンタのマッチングがうまくとれていないからです。そこで効果を発揮するのが Exif Print と PRINT Image Matching です。

効果 1（Exif Print のみ）

露出モード、ホワイトバランスなどの撮影条件を印刷結果に反映します。
露出モードが「自動」であれば、明るさを適切に補正し見映え良く印刷します。「マニュアル」であれば、明るさの補正を極力抑えて印刷します。
また、ホワイトバランスが「自動」であれば、カラーバランスを適切に補正し色かぶりをなくすように印刷します。「自動」以外では、カラーバランスを補正せず印刷します。

補正なし

補正あり

効果 2（Exif Print ／ PRINT Image Matching）

被写体（人物や風景）などの撮影意図を印刷結果に反映します。
撮影時の被写体の設定が「風景」であれば「色鮮やかでくっきりした風景に適した仕上がり」に、「人物」であれば「やわらかなトーンで美しい肌色の人物に適した仕上がり」に印刷します。

シャープでコントラストの高いプリント

軟調で肌色部分を記憶色に補正したプリント

効果 3（PRINT Image Matching のみ）

デジタルカメラが考える絵作りを印刷結果に反映します。
PRINT Image Matching 搭載カメラと PRINT Image Matching 対応プリンタを組み合わせると、印刷時のガンマ値、コントラスト、彩度などをデジタルカメラ側から指示できます。プリンタはこれらの指示（コマンド）に基づいて印刷します。

どうやって使うの？

EPSON PhotoQuicker、アルバムプリント for EPSON などの Exif Print 機能や PRINT Image Matching 機能対応のアプリケーションソフトを使って印刷してください。
ご利用のデジタルカメラに、Exif Print 機能や PRINT Image Matching 機能が搭載されているかどうか、またデジタルカメラの使用方法については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

印刷手順

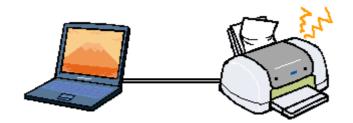
EPSON PhotoQuicker で写真データを読み込みます。後は、印刷したい画像を指定するだけで簡単に印刷できます。

ポイント

- 「写真編集」画面で、Exif Print 機能 /PRINT Image Matching 機能の有効 / 無効を選択できます。
- EPSON PhotoQuicker を使用せず、PRINT Image Matching 未対応の一般のレタッチソフトから印刷する場合には、PRINT Image Matching 機能はご利用になれません。
  また、PRINT Image Matching 未対応の一般のレタッチソフトで保存したものを EPSON PhotoQuicker で読み込んで印刷する場合も、PRINT Image Matching 機能はご利用になれません。

トラブル対処方法

紙詰まり

紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

このページのもくじ

詰まった用紙の取り除き方法

1. **排紙口から詰まっている用紙をゆっくり引き抜いて、【OK】ボタンを押します。**

   排紙口から取り除けない場合は、次の手順に進んでください。

2. **給紙口から詰まっている用紙をゆっくり引き抜いて、【OK】ボタンを押します。**

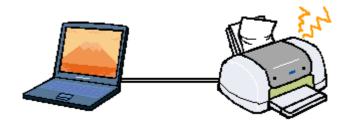
   絶対に強く引き抜かないでください。強く引き抜くとプリンタが故障するおそれがあります。

こんなときは

◆◆詰まった用紙がどうしても取れない◆◆
プリンタを分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

以上で、詰まった用紙の取り除きは終了です。

うまく給紙できない

給紙されない、複数枚重なって給紙される、斜めに給紙されるときは、以下の項目をご確認ください。

チェック

用紙のセット方法は正しいですか？

以下の項目をチェックしてください。

- 用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせていますか？
- エッジガイドを用紙の側面に合わせていますか？
- 用紙をプリンタ内部へ押し込んでいませんか？
- 用紙を縦方向にセットしていますか？
- プリンタにセットしてある用紙の量が多すぎませんか？
- 取っ手が用紙や用紙サポートに接触していませんか？

以下のページで正しいセット方法をご確認ください。
「セット方法」6

チェック

用紙サポートは引き出されていますか？

用紙サポートが正しく引き出されていないと給紙不良の原因になります。
以下のページをご覧のうえ、用紙サポートを引き出してお使いください。
「プリンタの準備」5

チェック

本プリンタで使用できない用紙をお使いではありませんか？

お使いの用紙によっては、うまく給紙できない場合があります。以下の項目をチェックしてください。

- 用紙にシワや折り目はないですか？
- 用紙は厚すぎたり薄すぎたりしませんか？
- 用紙が湿気を含んでいませんか？
- 用紙が反っていませんか？

以下のページで使用できる用紙をご覧ください。
「使用できる用紙」122

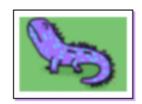
チェック

プリンタは水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や給紙に悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。
また、一般の室温環境下（室温：15 〜 25 度、湿度：40 〜 60%）以外で使用した場合にも、専用紙を正常に紙送りできない場合があります。

印刷品質が悪い

以下の現象が起きたときには、以下の項目をご確認ください。

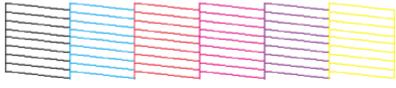
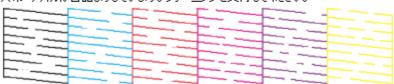
- かすれる、スジが入る
- ぼやける、文字がずれる
- 色合いがおかしい、印刷されない色がある

このページのもくじ

プリンタをチェック

チェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。
「ノズルチェックとヘッドクリーニング」106

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。

異常　ノズルが目詰まりしています。クリーニングを実行してください。

チェック

インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

本プリンタのプリンタドライバは、純正インクカートリッジを前提に色調整されていますので、純正品以外を使うと印刷がかすれる場合があります。また、インク残量を検出できない場合もあります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
「インクカートリッジ型番と交換時のご注意」100

チェック

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

古くなったインクカートリッジを使用すると印刷品質が悪くなります。開封後は6ヵ月以内に使い切ってください。未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。

チェック

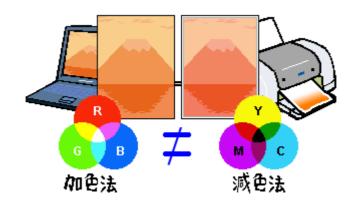
双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリンタは高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。
この双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になる場合があります。
ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレをご確認ください。
「ギャップ調整」111

チェック

出力装置（ディスプレイ、プリンタ）の発色方法の違いによる差です。

ディスプレイ表示とプリンタで印刷したときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

詳しくは以下のページをご覧ください。
「色について」127

用紙をチェック

チェック

印刷後、以下の用紙を重なった状態で放置していませんか？

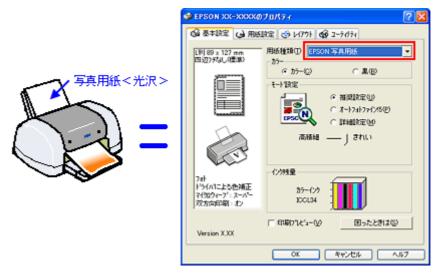
- 写真用紙＜光沢＞（旧名称：PM 写真用紙＜光沢＞）
- 写真用紙＜絹目調＞（旧名称：PM 写真用紙＜半光沢＞、PM/MC 写真用紙＜半光沢＞）
- 写真用紙＜絹目調＞はがき（旧名称：写真用紙＜半光沢＞はがき）

印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに 1 枚ずつ広げて乾燥（※）させてください。そうすれば、跡はなくなります。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。
※ 1 枚ずつ広げて一昼夜（24 時間）程度乾燥させるか、15 分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

プリンタドライバの設定をチェック

チェック

プリンタドライバの［用紙種類］の設定は正しいですか？

プリンタにセットした用紙種類と、プリンタドライバで設定する［用紙種類］が合っていないと、印刷品質が悪くなります。プリンタドライバの設定をご確認ください。

「用紙別プリンタドライバ設定一覧」135

チェック

プリンタドライバでカラー調整の設定をしていませんか？

プリンタドライバで、「カラー調整」の「明度」や「コントラスト」を調整すると、印刷結果の濃さが変わります。プリンタドライバの設定をご確認ください。

「色を微調整して印刷」39

印刷面がこすれる／汚れる

印刷面がこすれて汚れるときは、以下の項目をご確認ください。

このページのもくじ

用紙をチェック

チェック

仕様外の厚い用紙を使用していませんか？

本プリンタで使用できるエプソン製純正品以外の用紙の厚さは以下の通りです。

用紙セット位置	用紙厚
オートシートフィーダ	0.18 ～ 0.27mm

この規定以上の用紙を使用すると、プリントヘッドが印刷面をこすって、印刷結果が汚れる場合があります。仕様に合った用紙をご使用ください。

チェック

反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の断裁のときに出る「かえり」）のある用紙を使用していませんか？

反りのある用紙や、用紙の端面にバリのある用紙に印刷すると、プリントヘッドが用紙をこする場合があります。
用紙の反りやバリを取ってから、プリンタにセットしてください。
なお、一部のエプソン製専用用紙は、反りを修正する際に印刷面を傷つけてしまうおそれがありますので、以下のページを確認してから、反りを修正してください。
「用紙の準備」5

チェック

用紙を横方向にセットしていませんか？

用紙は、縦方向にセットしてください
横方向にセットした場合、プリントヘッドが印刷面をこする場合があります。

チェック

専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？

専用紙は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れる場合があります。
印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから 1 枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。

印刷領域をチェック

チェック

四辺フチあり印刷時、印刷推奨領域外に印刷していませんか？

印刷推奨領域外では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。
「印刷推奨領域」168

アプリケーションソフトで上下の余白を広くして、印刷データを印刷推奨領域内に配置し直してから印刷してください。

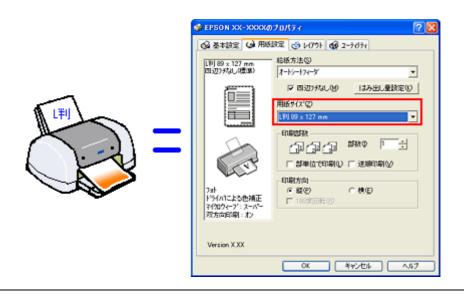
印刷位置がずれる／はみ出す

このページのもくじ

プリンタドライバの設定をチェック

チェック

プリンタにセットした用紙サイズと、プリンタドライバで設定した［用紙サイズ］は同じですか？

プリンタドライバで設定する用紙サイズ（印刷データのサイズ）は、プリンタにセットした用紙サイズと合わせてください。

こんなときは

◆◆印刷データのサイズがプリンタにセットした用紙サイズと異なる場合◆◆
拡大 / 縮小して印刷してください。
「拡大／縮小印刷」13

チェック

四辺フチなし印刷をしていませんか？

四辺フチなし印刷時は、裁ち落とし印刷（用紙より少しはみ出した印刷）をするために、原稿を用紙サイズより少し拡大（最大で上 3mm/ 左右 2.5mm/ 下 5mm）します。
そのため、拡大されて用紙からはみ出した部分は印刷されません。その結果、画面上に表示されている内容と印刷結果でわずかに違いが生じます。

その他をチェック

チェック

用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？また、用紙が曲がってセットされていませんか？

用紙をまっすぐにセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。

写真をきれいに印刷できない

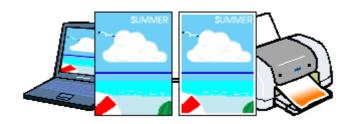
デジタルカメラで撮影した写真がきれいに印刷できないときは、以下の項目をご確認ください。

チェック

写真データの画像サイズが、印刷サイズに適していますか？

デジタルカメラで撮影した写真データは、細かい点（画素）の集まりで構成されています。同じサイズの用紙に印刷する場合には、この画素数が多いほど、なめらかで高画質な印刷ができます。また、印刷サイズが大きくなればなるほど画素数の多い画像データが必要になります。以下のページで、印刷サイズに適した写真データの画像サイズをご確認ください。

「写真をきれいに印刷するポイント」12

四辺フチなし印刷ができない

チェック

四辺フチなし印刷（定形紙）をするデータのサイズは、用紙サイズいっぱいに作成されていますか？

EPSON PhotoQuicker などの付属ソフトウェア以外から印刷する場合、画像データのサイズは、用紙いっぱいに作成する必要があります。
アプリケーションソフトで印刷データの画像サイズを調整してください。また、余白設定のできるアプリケーションソフトをご使用の場合は、余白を「0mm」に設定してください。

チェック

規格サイズ (*) よりも長さが短い用紙を使っていませんか？

規格サイズよりも長さが約 3mm 以上短い用紙をお使いになると、プリンタは用紙下端に 3mm 程度の余白を残して印刷を終了します。
規格サイズの用紙をお使いください。
* ハガキ：100 × 148mm/L 判：89 × 127mm

画面にエラーが表示される

チェック

「プリンタが接続されていません。」「用紙がありません。」などのエラー内容が表示される

エラー内容の下に対処方法が表示されている場合は、その対処方法に従ってください。
何も対処方法が表示されていない場合は、以下のページを参照してエラーを解除してください。
「印刷が始まらない」61

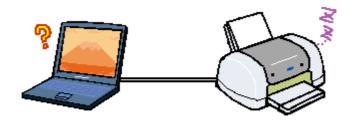
チェック

「通信エラー」や「書き込みエラー」などのメッセージが表示される

上記のメッセージは、以下の原因によって表示される可能性があります。

- プリンタドライバが正しくインストールされていない
- コンピュータとプリンタがケーブルで正しく接続されていない
- 「印刷先のポート」設定が、実際にプリンタを接続しているポートと合っていない

以下のページにそれぞれの確認方法を説明していますのでご確認ください。
「印刷が始まらない」61

電源が入らない

チェック

電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかご確認ください。

チェック

AC アダプタと電源コードは正しく接続されていますか？また AC アダプタとプリンタは正しく接続されていますか？

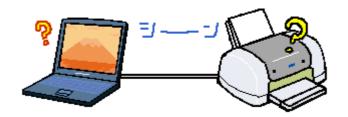
差し込みが浅いなどの問題がないかご確認ください。

チェック

コンセントに電源はきていますか？

ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかご確認ください。ほかの電化製品の電源が入る場合は、プリンタの故障が考えられます。

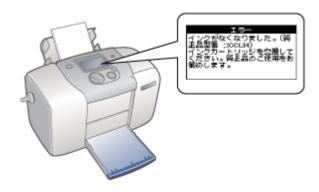
印刷が始まらない

プリンタの電源は入っているけれど印刷が始まらないときは、以下の項目をご確認ください。

このページのもくじ

プリンタをチェック

チェック

プリンタがエラーになっていませんか？

プリンタの操作パネルをご確認ください。
パネルに何らかのメッセージが表示されているときは、プリンタにエラーが発生しています。

以下のページでエラーの内容を確認し解除してください。
「操作パネルのエラー表示」118

チェック

プリンタのボタン操作でノズルチェックパターンが印刷できますか？

プリンタのボタン操作でノズルチェックパターンを印刷してみてください。
「プリンタの操作パネルに表示されるメッセージに従って行う」108

ノズルチェックパターンが印刷できる	プリンタは故障していません。 印刷できない原因がほかにあります。これ以降の項目をご確認ください。
ノズルチェックパターンが印刷できない	プリンタが故障している可能性があります。 お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

プリンタとコンピュータの接続をチェック

チェック

プリンタケーブルは外れていませんか？

プリンタケーブルがしっかり接続されているかをご確認ください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかもご確認ください。

チェック

プリンタケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？

以下のページでプリンタケーブルが仕様に合っているかをご確認ください。
「プリンタケーブルについて」164

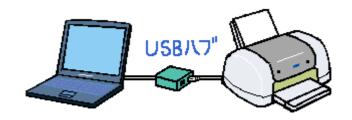
チェック

プリンタとコンピュータの間に、プリンタ切替機やバッファなどを使っていませんか？

プリンタ切替機やプリンタバッファなどを使っていると、プリンタとコンピュータの情報データのやり取りがうまくいかず、印刷できない場合があります。
プリンタ切替機やバッファを取り外しプリンタとコンピュータを直結して、正常に印刷できるかをご確認ください。

チェック

USB ハブをお使いの場合に、使い方は正しいですか？

USB ハブは仕様上 5 段まで縦列接続できますが、本プリンタと接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目のハブに接続してください。それでも印刷が始まらない場合は、USB ハブを外して、本プリンタとコンピュータを直結してください。

チェック

USB ハブをお使いの場合に、USB ハブはコンピュータに正しく認識されていますか？

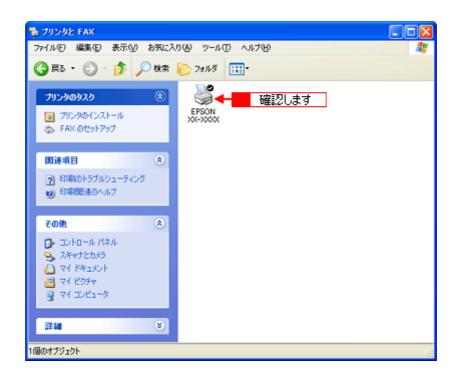
コンピュータで USB ハブが正しく認識されているかをご確認ください。

コンピュータをチェック

チェック

プリンタドライバは正常にインストールされていますか？

［プリンタ］フォルダを表示して、本プリンタのアイコンの有無をご確認ください。
表示方法 : 「［スタート］メニューから表示する」71

アイコンがある場合は、正常にインストールされています。
アイコンがない場合は、プリンタドライバがインストールされていませんので、『取扱説明書』の手順に従ってインストールしてください。

チェック

印刷先（ポート）の設定は正しいですか？

実際にプリンタを接続しているポートに対して異なるポートを設定していると印刷できません。
印刷先（ポート）の設定をご確認ください。
「印刷先（ポート）の確認」160

チェック

プリントマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？

［プリンタ］フォルダを表示して本プリンタのアイコンを右クリックし、［一時停止］にチェックのない状態にします。
表示方法 : 「［スタート］メニューから表示する」71

Windows 2000/XP

Windows 98/Me

チェック

スプールマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？

スプールマネージャを表示して、印刷データをクリックし［一時停止 / 再開］ボタンをクリックします。
表示方法 : 「スプールマネージャ（Windows 98 ／ Me）」75

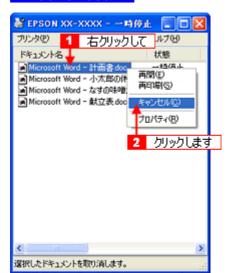
※ Windows 2000/XP では、スプールマネージャはありません。

チェック

コンピュータ（印刷キュー）に印刷待ちのデータがありませんか？

コンピュータ（印刷キュー）に印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらない場合があります。印刷キューを表示して印刷待ちデータを確認し、印刷を再開するか取り消してください。

［プリンタ］フォルダを表示して本プリンタのアイコンをダブルクリックします。そして、印刷待ちデータを右クリックして、［再印刷］または［キャンセル］などをクリックします。
表示方法 : 「［スタート］メニューから表示する」71

Windows 2000/XP

Windows 98/Me

以上を確認しても印刷が始まらない場合は

チェック

プリンタドライバを削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみましょう。

以上の項目を確認しても印刷が始まらないときは、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。
一旦、プリンタドライバを削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみてください。
「ソフトウェアの削除方法」82

その他のトラブル

チェック

ヘッドクリーニングが動作しない

プリンタがエラーになっていないか、プリンタのパネル表示をご確認ください。
インク残量が少なくなっているとき、インクカートリッジ内のパッドの吸収量が限界に達しているとき、およびインクがなくなっているときは、クリーニングは実行できません。新しいインクカートリッジに交換してください。
「操作パネルのエラー表示」118
「インクカートリッジの交換方法」102

チェック

連続して印刷をしている途中に印刷速度が遅くなった

印刷状況により異なりますが、約 30 分以上連続印刷を行うと、用紙を送る動作やヘッドの動作が一旦停止するなど、印刷速度が遅くなることがあります。
これは、高温によりプリンタ内部の部品が損傷するのを防ぐためです。
印刷速度が遅くなっても、そのまま印刷を続けることはできますが、印刷を中断し電源をオンにしたまま 30 分程度放置することをお勧めします。（電源をオフにして放置しても回復しません。）
その後印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。

チェック

漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本プリンタに触れた際に電気を感じることがあります。
このようなときには、本プリンタを接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めいたします。

ソフトウェア情報

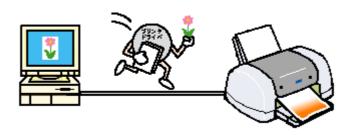
プリンタドライバとは？

プリンタを使うためには、プリンタドライバというソフトウェアをコンピュータにインストールする（組み込む）必要があります。

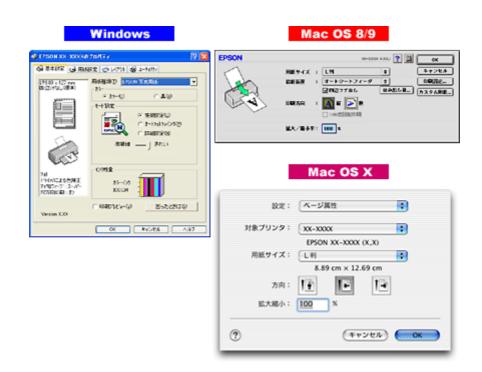
プリンタドライバの主な働きは以下の通りです。

「印刷データの配達屋さん」67
「印刷条件の受付屋さん」67
「便利な機能がたくさん」68

印刷データの配達屋さん

プリンタドライバは、印刷の際にコンピュータから受け取った印刷データをプリンタに送ります。プリンタドライバがインストールされていないと、配達屋が不在になり印刷できません。プリンタドライバは必ずインストールしてください。

印刷条件の受付屋さん

プリンタドライバの設定画面では、印刷方向や用紙サイズなどの詳しい印刷条件を設定できます。

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」70

便利な機能がたくさん

プリンタドライバには「拡大 / 縮小して印刷する機能」、「マークを重ねて印刷する機能」などの便利な印刷機能がたくさん搭載されています。

ポイント

◆◆プリンタドライバのバージョンアップ◆◆
いろいろな改良が加えられた最新のプリンタドライバを使用することで、より快適に印刷できるようになる場合もあります。
「プリンタドライバ「バージョンアップ」」78

プリンタドライバ「初期設定の変更方法」

プリンタドライバの初期設定（プリンタドライバを表示したときの設定）を、普段よく使う設定に変更できます。

設定手順

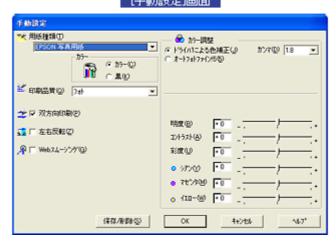
1. ［スタート］メニューからプリンタドライバの設定画面を表示します。

「［スタート］メニューから表示する」71

2. ［基本設定］［用紙設定］［レイアウト］［手動設定］各画面の項目を普段よく使う設定に変更して、［OK］ボタンをクリックします。

ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタドライバを表示したときの初期設定になります。

［基本設定］画面

［手動設定］画面

プリンタドライバ「画面の表示方法」

プリンタドライバの画面を表示する方法は2つあります。

「アプリケーションソフトから表示する」70
「[スタート]メニューから表示する」71

アプリケーションソフトから表示する

印刷設定をするときは、この方法で画面を表示します。

ポイント

お使いのアプリケーションソフトによって手順が異なる場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

1. アプリケーションソフト上で、[ファイル] メニューをクリックして、[印刷](または[プリント]など)をクリックします。

2. 本プリンタを選択して、[プロパティ] ボタン(または[詳細設定] ボタンなど)をクリックします。

プリンタドライバの画面が表示されます。

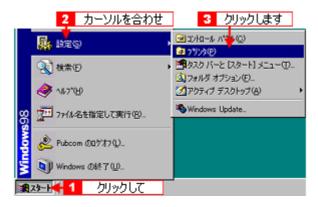
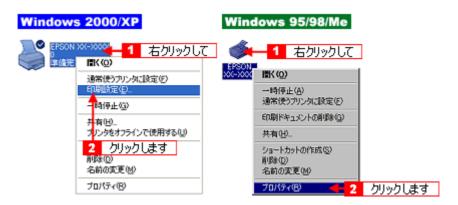
［スタート］メニューから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフトに共通する印刷設定をするときなどは、この方法で画面を表示します。

1. ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

- **Windows XP の場合**
  ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

ポイント
Windows XP のコントロールパネルの表示を［クラシック表示］にしている場合は、［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタと FAX］の順でクリックします。

- **Windows XP 以外の場合**
  ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2. **Windows 2000/XP の場合は、本プリンタのアイコンを右クリックして、［印刷設定］をクリックします。**
   Windows 98/Me の場合は、本プリンタのアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

プリンタドライバの画面が表示されます。

ポイント

ここで設定した内容は、アプリケーションソフトからプリンタドライバを表示したときの初期設定値になります。普段よく使う設定にしておくと、印刷時に設定する項目が少なくなって便利です。

プリンタドライバ「各画面の説明（ヘルプの表示方法）」

プリンタドライバの各画面、各項目の説明は、『ヘルプ』をご覧ください。

ヘルプの表示方法 1

知りたい項目上で右クリックして、［ヘルプ］をクリックしてください。

ヘルプの表示方法 2

画面の右上にある ボタンをクリックしてポインタの形状が に変わったら、知りたい項目をクリックしてください。

プリンタドライバ「印刷状況の確認画面」

以下の画面で印刷状況を確認できます。

「プログレスメータ」74
「スプールマネージャ（Windows 98 ／ Me）」75

プログレスメータ

プログレスメータは、印刷を開始すると画面右下に表示されます。
印刷処理状況やインク残量 / 型番情報などを確認できるほか、印刷を中止できます。

1	印刷データ情報	印刷中のファイル名とページ数が表示されます。
2	状態表示	現在のプリンタの状態が表示されます。
3	インク残量	インク残量の目安が表示されます。
4	進行状況	コンピュータ上の印刷処理にかかる時間を予測して、進行状況が表示されます。
5	[印刷中止]	印刷を中止するボタンです。
6	[一時停止]	印刷を一時停止するボタンです。
7	プリンタドライバ設定情報	プリンタドライバで設定した値が表示されます。
8	[ワンポイントアドバイス]	ワンポイントアドバイス情報の表示 / 非表示を切り替えるボタンです。
9	ワンポイントアドバイス情報	プリンタを使用する上でのポイントとなるアドバイスが表示されます。
10	[詳しくは]	ワンポイントアドバイス情報の詳細を表示するボタンです。

ポイント

- EPSON プリンタウィンドウ !3 が無効になっていると、プログレスメータは表示されません。
「プリンタドライバ「モニタ機能の設定」」76
- 画面右上に印刷終了までの目安となる時間が表示される場合があります。

スプールマネージャ（Windows 98 ／ Me）

スプールマネージャは、印刷中に別の作業をすることができるように、一時的に印刷データをハードディスクに蓄え、プリンタに出力する機能を持っています。
スプールマネージャは、印刷を開始すると画面下のタスクバー上に表示され、クリックすると画面が開きます。
印刷データの情報や印刷待ちのデータなどを確認できるほか、印刷を中止 / 削除できます。

1	印刷ジョブ一覧	印刷データの名称 / 用紙サイズ / 状態 / 進行状況 / 印刷開始時間が表示されます。
2	［削除］	印刷を中止して印刷データを削除するボタンです。削除するデータをクリックしてから［削除］ボタンをクリックします。印刷データが選択されていない場合は、一番上の印刷データが削除されます。
3	［一時停止 / 再開］	印刷を一時停止 / 再開するボタンです。停止するデータをクリックしてから［一時停止 / 再開］ボタンをクリックします。
4	［ヘルプ］	ヘルプ情報を表示するボタンです。

プリンタドライバ「モニタ機能の設定」

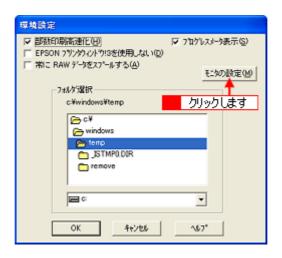
プリンタの状態を画面で確認することができますが、その確認機能を設定する方法を説明します。
どのような場合にエラー表示するか、音声通知するかなどを設定できます。
「プリンタ状態を画面で確認」120

設定手順

1. プリンタドライバの設定画面を表示します。

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」70

2. ［ユーティリティ］タブをクリックして、［環境設定］ボタンをクリックします。

3. ［モニタの設定］ボタンをクリックします。

4. 各項目を設定して、［OK］ボタンをクリックします。

1	エラー表示の選択	プリンタがどのような状態のときに画面上でお知らせするかを選択できます。画面上で知らせて欲しい項目をチェックしてください。
2	音声通知	チェックすると、音声でも通知されるようになります。 ただし、お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合は、音声通知機能は使用できません。
3	［標準に戻す］	［エラー表示の選択］で選択した項目を初期状態に戻すボタンです。
4	アイコン設定	［呼び出しアイコン］をチェックすると、タスクバー上に［呼び出しアイコン］が登録されます。 EPSON XX-XXXX / モニタの設定 / ノズルチェック / ヘッドクリーニング / ギャップ調整 / プリンタのプロパティ / 呼び出しアイコン ［呼び出しアイコン］をダブルクリックすると、プリンタの状態を確認する画面が表示されます。 右クリックして［モニタの設定］をクリックすると［モニタの設定］画面が表示されます。
5	共有プリンタをモニタさせる	チェックすると、プリンタを共有している場合に、他の使用者がプリンタの状態を確認できるようになります。

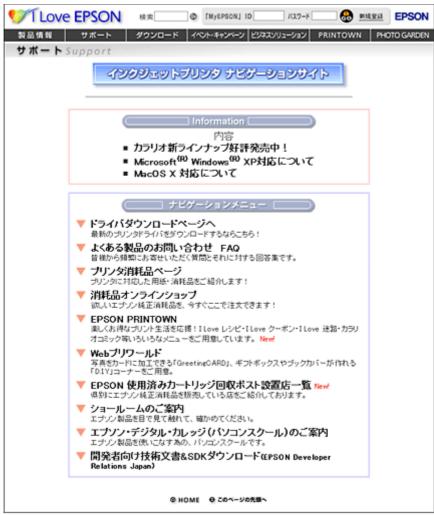
以上で設定は終了です。

プリンタドライバ「バージョンアップ」

プリンタドライバをバージョンアップすることによって、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。できるだけ最新のプリンタドライバをお使いいただくことをお勧めします。

最新プリンタドライバの入手方法

エプソンのホームページからダウンロードしてください。
【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp/guide/ink/

ダウンロード方法 / インストール方法は、ダウンロードするページに掲載されていますので、そちらをご覧ください。

2004年 3月1日現在

こんなときは

◆◆ CD-ROM での郵送をご希望の場合は◆◆
「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。「エプソンディスクサービス」の問い合わせ先については、『E-100 取扱説明書』（冊子マニュアル）巻末の「お問い合わせ先一覧」をご覧ください。

ダウンロード／インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮（※ 1）ファイルになっていますので、以下の手順でファイルをダウンロードし、解凍（※ 2）してからインストールしてください。

※ 1 圧縮 : 1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
※ 2 解凍 : 圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

1. **ホームページのダウンロードサービスから対象のプリンタを選択します。**

2. **プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。**

   手順については、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。

注意

最新バージョンのプリンタドライバをインストールする前に、必ず旧バージョンを削除してください。
「ソフトウェアの削除方法」82

プリンタドライバ「システム条件」

付属のプリンタドライバを使用するために最小限必要なハードウェアおよびシステム条件は以下の通りです。

このページのもくじ

Windows XP

オペレーティングシステム	Windows XP 日本語版
CPU	Pentium（R）300MHz 以上
主記憶メモリ	128MB 以上
ハードディスク空き容量	50MB 以上 （推奨 100MB 以上）
インターフェイス	USB
ディスプレイ	SVGA（800 × 600）以上の解像度

注意

Windows XP でインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

Windows 2000

オペレーティングシステム	Windows 2000 日本語版
CPU	Pentium（R）133MHz 以上
主記憶メモリ	64MB 以上
ハードディスク空き容量	40MB 以上 （推奨 100MB 以上）
インターフェイス	USB
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度

注意

Windows 2000 でインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

Windows Me

オペレーティングシステム	Windows Me 日本語版

CPU	Pentium（R）150MHz 以上
主記憶メモリ	32MB 以上
ハードディスク空き容量	50MB 以上
インターフェイス	USB
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度

Windows 98

オペレーティングシステム	Windows 98 日本語版
CPU	Pentium（R）以上
主記憶メモリ	16MB 以上
ハードディスク空き容量	50MB 以上
インターフェイス	USB
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度

Mac OS 8 ／ 9

システムソフトウェア	Mac OS 8.6 以降 /Mac OS 9.x
インターフェイス	USB
主記憶メモリ	64MB 以上（256MB 以上を推奨）
ハードディスク空き容量	40MB 以上（500MB 以上を推奨）

Mac OS X

システムソフトウェア	Mac OS X v10.2 以降
インターフェイス	USB
主記憶メモリ	128MB 以上（256MB 以上を推奨）
ハードディスク空き容量	40MB 以上（500MB 以上を推奨）

プリンタモニタ機能の動作環境（Windows）

プリンタモニタ機能の動作環境は以下の通りです。

- IBM PC-AT 互換機（双方向通信機能のある機種）

ポイント

推奨以外のインターフェイスケーブルを使用したり、プリンタ切換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などをコンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

ソフトウェアの削除方法

Windows での標準的な方法でソフトウェアを削除する手順を説明します。

操作手順

ご利用の OS を選択してください。
「Windows XP の場合（ソフトウェアの削除方法）」82
「Windows 2000 の場合（ソフトウェアの削除方法）」83
「Windows 98 ／ Me の場合（ソフトウェアの削除方法）」85

Windows XP の場合（ソフトウェアの削除方法）

Windows XP で削除する場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーでは削除できません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

1. **プリンタ ドライバを削除する場合は、プリンタの電源をオフにして、ケーブルを取り外します。**
2. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
3. **［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。**

4. **［プログラムの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**

5. **［プログラムの変更と削除］をクリックして、削除するソフトウェアを選択し、［変更と削除］ボタンをクリックします。**

   画面は、プリンタ ドライバを削除する場合です。

6. この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

◆◆ユーザー定義情報ファイルについて◆◆
プリンタドライバの削除作業を進めて行くと、以下の画面が表示される場合があります。
ユーザー定義情報ファイルとは、スタンプマークや用紙サイズなどのご自分で登録された情報が保存されているファイルです。このファイルを削除せずに残しておけば、もう一度インストールした際に、改めて登録する必要がなくなります。もう一度プリンタドライバをインストールする予定がある場合は、［いいえ］ボタンをクリックしてください。完全に削除したい場合は、［はい］ボタンをクリックしてください。

これでソフトウェアの削除は終了です。

ポイント

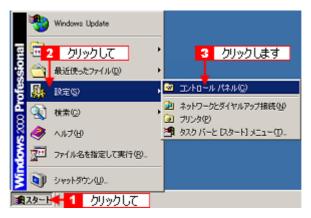
再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

Windows 2000 の場合（ソフトウェアの削除方法）

Windows 2000 で削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

1. プリンタドライバを削除する場合は、プリンタの電源をオフにして、ケーブルを取り外します。

2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。

4. ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

5. ［プログラムの変更と削除］をクリックして、削除するソフトウェアを選択し、［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

画面は、プリンタドライバを削除する場合です。

6. この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

ポイント

◆◆ユーザー定義情報ファイルについて◆◆
プリンタドライバの削除作業を進めて行くと、以下の画面が表示される場合があります。
ユーザー定義情報ファイルとは、スタンプマークや用紙サイズなどのご自分で登録された情報が保存されているファイルです。このファイルを削除せずに残しておけば、もう一度インストールした際に、改めて登録する必要がなくなります。もう一度プリンタドライバをインストールする予定がある場合は、［いいえ］ボタンをクリックしてください。
完全に削除したい場合は、［はい］ボタンをクリックしてください。

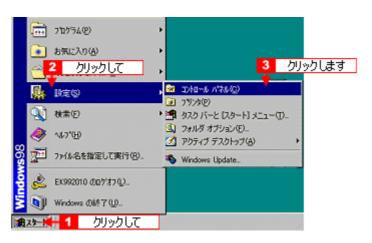
これでソフトウェアの削除は終了です。

再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

Windows 98 ／ Me の場合（ソフトウェアの削除方法）

1. プリンタドライバを削除する場合は、プリンタの電源をオフにして、ケーブルを取り外します。

2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。

4. ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

5. 削除するソフトウェアを選択して、［追加と削除］ボタンをクリックします。

画面は、プリンタドライバを削除する場合です。

ポイント

◆◆ EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 について◆◆
プリンタドライバを削除する際に、［追加と削除］ボタンをクリックした後の画面で［ユーティリティ］タブをクリックすると、EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 が表示されています。
EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 は、Windows 98/Me で、EPSON プリンタのメモリカードドライブを使用する際に必要なドライバで、プリンタドライバと一緒にインストールされ、プリンタドライバと一緒に削除されます。
なお、EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 は、他のメモリカードドライブ付きエプソン製プリンタと共有している場合があります。他のプリンタをご利用の場合は、［EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3］のチェックを外してください。チェックしたまま削除したまま実行すると、他のプリンタのメモリカードドライブも使用できなくなります。

こんなときは

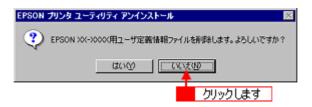
◆◆ EPSON USB プリンタデバイスドライバについて◆◆
EPSON USB プリンタデバイスドライバは、Windows 98/Me で USB 接続する場合に、プリンタドライバと一緒にインストールされるソフトウェアです。このソフトウェアを削除する前にプリンタドライバを削除してください。また、このソフトウェアを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。
なお、インストールが不完全なまま終了していると、［EPSON USB プリンタデバイス］の項目が表示されない場合があります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［EPUSBUN.exe］ファイルを実行してください。

1. コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
2. ［エクスプローラ］などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
3. ［WIN9X］フォルダをダブルクリックして開きます。
4. ［epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

6. この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

ポイント

◆◆ユーザー定義情報ファイルについて◆◆
プリンタドライバの削除作業を進めて行くと、以下の画面が表示される場合があります。
ユーザー定義情報ファイルとは、スタンプマークや用紙サイズなどのご自分で登録された情報が保存されているファイルです。このファイルを削除せずに残しておけば、もう一度インストールした際に、改めて登録する必要がなくなります。もう一度プリンタドライバをインストールする予定がある場合は、［いいえ］ボタンをクリックしてください。完全に削除したい場合は、［はい］ボタンをクリックしてください。

これでソフトウェアの削除は終了です。

ポイント

再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

EPSON PhotoQuicker「写真を印刷」

アプリケーションソフト「EPSON PhotoQuicker」を使って写真を印刷してみましょう。
ここでは、基本的な印刷方法を説明します。

EPSON PhotoQuicker の起動

［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON PhotoQuicker］－［EPSON PhotoQuickerX.X］の順にクリックします。

ポイント

Windows XP 以外では、デスクトップ上に［EPSON PhotoQuickerX.X］アイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックして起動することもできます。

印刷手順

この後の画面は、Windows XP を例にしています。

1.　写真を読み込みます。

［フォルダ］ボタンをクリックして、写真を保存しているフォルダを選択します。

2. 印刷する写真を選びます。

印刷する写真をクリックし、印刷枚数を設定して、[すすむ] ボタンをクリックします。

ポイント

[写真編集] ボタンをクリックすると、[写真編集] 画面が表示され、写真の補正と調整ができます。

3. 用紙サイズとレイアウトを選択します。

使用するプリンタ名が画面右上に表示されていることを確認し、プリンタにセットした用紙サイズと印刷したいレイアウトを選択して、[すすむ] ボタンをクリックします。

お使いのプリンタによって、選択できる用紙サイズとレイアウトは異なります。

4. 用紙種類を選択して、印刷を実行します。

プリンタにセットした用紙の種類を選択して、［プリント］ボタンをクリックします。
写真の印刷が始まります。

お使いのプリンタによって、選択できる用紙種類は異なります。

以上で、EPSON PhotoQuicker での基本的な印刷方法の説明は終了です。

◆◆ EPSON PhotoQuicker の詳しい使い方◆◆
EPSON PhotoQuicker オンラインヘルプをご覧ください。

手順 2：プリントする写真を選択します
クリックします
一括枚数指定
プリント合計枚数：
0枚
おわる
環境設定
ヘルプ
もどる
すすむ

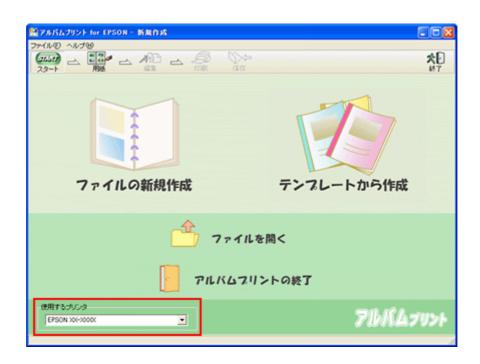
アルバムプリント for EPSON「写真をアルバム印刷」

「アルバムプリント for EPSON」は、デジタルカメラで撮影した写真などでアルバムを作成するソフトウェアです。写真にさまざまな編集を加えたり、記録用に文字を記入したり、いろいろな機能を活用してオリジナルのアルバムを作成できます。
ここでは、簡単なアルバムの作成方法と印刷方法を説明します。

このページのもくじ

アルバムプリント for EPSON の起動

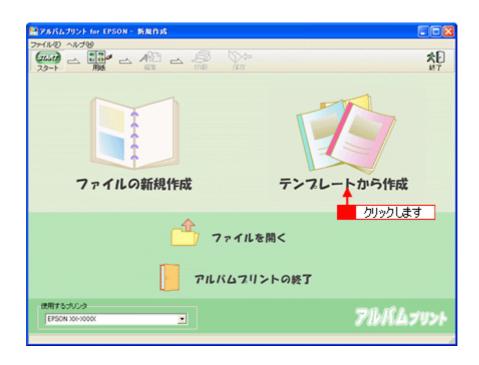
1. ［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［アルバムプリント for EPSON］－［アルバムプリント for EPSON］の順にクリックします。

2. 使用するプリンタが表示されていることを確認します。

アルバムの作成と印刷

この後の画面は、Windows XP を例にしています。

準備

1. ファイルを作成します。

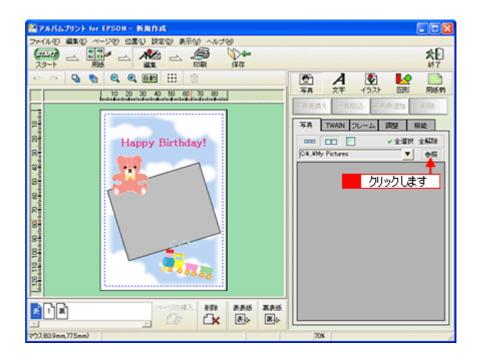
ここでは、[テンプレートから作成] をクリックして、次の手順へお進みください。

ファイルの新規作成	:	新規にアルバムを作成する場合に選択します。
テンプレートから作成	:	既存のテンプレート（型）を使って、アルバムを作成する場合に選択します。

2. お好みのテンプレートを選択して、[OK] ボタンを押します。

注意

テンプレートの下に用紙サイズが表示されますので、そのサイズと同じ用紙をプリンタにセットしてください。

3.　写真を読み込みます。

［参照］ボタンをクリックして、写真を保存しているフォルダを選択します。

写真の貼り込み

1.　［1］ページをクリックします。

2.　編集画面の写真枠（グレーの四角で表示）をクリックし、［写真］タブに表示されている写真をクリックして、［写真差換え］ボタンをクリックします。

指定した写真が貼り込まれます。

こんなときは

◆◆複数の写真を一括で貼り込む◆◆
複数の写真枠に写真を一括で貼り込むことができます。貼り込む写真が写真枠よりも多い場合は、自動的にページが追加作成されます。写真枠がないページでは「写真の一括貼り込み」を実行できません。

- ［Ctrl］キー（Windows）、［コマンド］キー（Macintosh）を押しながら写真をクリックして、複数の写真を選択します。その後、［一括貼込］ボタンをクリックすると、一括で貼り込まれます。
- ［全選択］ボタンをクリックすると、指定したフォルダにあるすべての写真を選択できます。

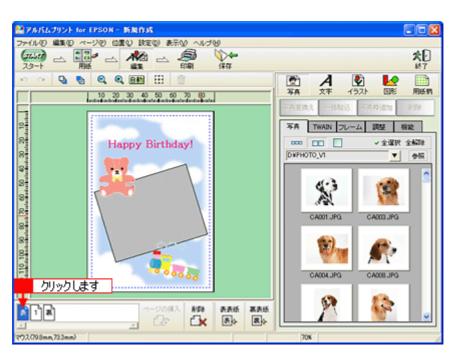
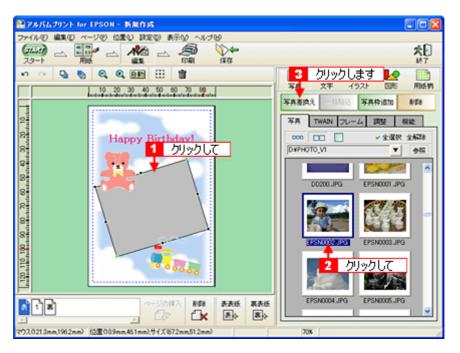
文字の追加

1. 編集画面の文字枠（ここでは「Date：」）をクリックして、［文字］タブをクリックします。

2. 文字を入力します。

フォントの種類 / サイズ、文字列のスタイル、行間なども細かく指定できます。

表紙の作成

1.　［表］ページをクリックします。

2.　写真を貼り込みます。

3. **必要に応じてタイトルを変更します。**

編集画面の文字枠（ここでは「Happy Birthday」）をクリックして、［文字］タブをクリックし、タイトルを変更します。

4. **［裏］ページをクリックして、表紙と同様に、裏表紙も作成します。**

印刷

1. ［印刷］ボタンをクリックします。

2. 印刷イメージを確認して、［印刷］ボタンをクリックします。

3. **用紙種類などの印刷条件を設定して、［印刷］ボタンをクリックします。**

表紙を印刷する場合は、［表表紙・裏表紙］をチェックします。

以上で、アルバムプリント for EPSON での基本的なアルバムの作成と印刷方法の説明は終了です。

アルバムプリント for EPSON のオンラインマニュアルについて

本ガイドでは、基本的な操作のみを説明しています。機能や使い方について、詳しい説明は「オンラインマニュアル」をご覧ください。

表示方法

［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［アルバムプリント for EPSON］－［オンラインマニュアル］の順にクリックします。

インターネット
Internet Explorer
電子メール
Microsoft Outlook
ソリティア
Windows Media Player
ペイント
マイ ドキュメント
最近使ったファイル(D)
マイ ピクチャ
3 クリックして
アルバムプリント for EPSON
EPSON
スタートアップ
Internet Explorer
Outlook Express
Windows Media Player
リモート アシスタンス
アクセサリ
ゲーム
MSN Explorer
Windows Messenger
アルバムプリント for EPSON
4 クリックします
オンラインマニュアル
お読みください
2 クリックして
すべてのプログラム(P)
ログオフ(L)
シャットダウン(U)
スタート
1 クリックして

インクカートリッジの交換

インクカートリッジ型番と交換時のご注意

このページのもくじ

使用できるインクカートリッジ

本プリンタで使用できる純正インクカートリッジの型番は以下の通りです。

型番：ICCL34

◆◆純正品のご使用をお勧めします◆◆
本プリンタのプリンタドライバは、純正インクカートリッジを前提に色調整されていますので、純正品以外を使うと印刷がかすれる場合があります。また、インク残量を検出できない場合もあります。

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

注意

- インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
  目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。
  強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。

使用上のご注意

- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6ヶ月以内に使い切ってください。期限を過ぎたものをご使用になると印刷品質が悪くなるおそれがあります。
- インクカートリッジは取り付ける直前に開封してください。開封したまま長時間放置すると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板に触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 本プリンタのインクカートリッジは、IC チップでインク残量などのカートリッジ固有情報を管理しているため、使用途中に取り外しても、再装着して使用できます。ただし、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されます。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にほこりが付かないように、プリンタと同じ環境で、インク供給孔部を横にして保管してください。（インク供給孔部を上にして保管しないでください。）なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部に付いたインクで周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3 時間以上室温で放置してからご使用ください。

- インクカートリッジに貼られているラベルは、絶対にはがさないでください。インクが漏れたり、正常にセットできなくなるおそれがあります。

保管上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは子供の手の届かない所に保管してください。

交換時のご注意

- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。また、インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶していますが、インクを補充しても IC チップ内の残量値は書き換わらないため、使用できるインク量は変わりません。
- プリンタの電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量が正しく検出されず、正常に印刷できません。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換中はプリンタの電源をオフにしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付いている場合がありますのでご注意ください。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、弊社指定の最寄りの回収ポストまでお持ちいただくか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

インク消費について

印刷時以外にも以下の場合にインクが消費されます。

- インクカートリッジ装着時
- 印刷前に定期的に行われるセルフクリーニング時
- プリントヘッドのクリーニング時

インクカートリッジの回収にご協力ください

弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポスト設置店舗は、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/）でご案内しています。

インクカートリッジの交換方法

インクがなくなったときや残り少なくなったとき、インクカートリッジが使えなくなった場合には、プリンタの操作パネルやコンピュータの画面にメッセージが表示されます。
インクカートリッジは以下の手順で交換できます。

注意

交換前に、インクカートリッジの型番と取り扱い上の注意事項をご確認ください。
「インクカートリッジ型番と交換時のご注意」100

ポイント

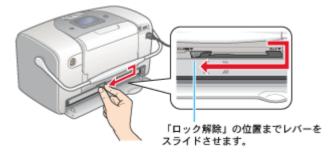
◆◆インク残量の確認◆◆

- コンピュータの画面で確認
  「プリンタ状態を画面で確認」120
- プリンタの操作パネルで確認
  ［詳細設定］から［インク残量表示］を選択すると、インク残量が表示されます。
  インク残量が減っていくのに伴い、インク残量表示は「F」から「E」に近づいていきます。

交換方法

1. **プリンタの電源をオンにします。**
2. **インクカートリッジカバーを開けます。**

3. **インク交換レバーを一旦右にスライドさせ、少し押し下げてから左側にスライドさせます。**

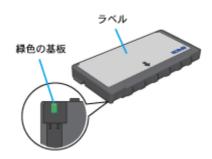
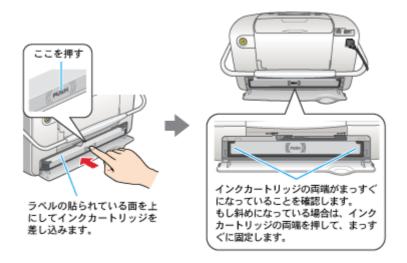
   インクカートリッジが手で取り出せる位置まで排出されます。

4. **インクカートリッジを引き抜きます。**

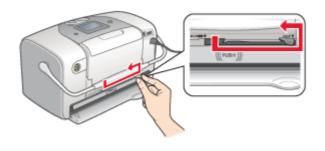
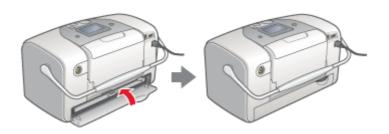
ポイント

インクカートリッジ内のインクが 1 色でもなくなると印刷できなくなります。印刷するデータやご使用方法によっては、特定のインクが早くなくなり他のインクが多く残る場合があります。

5. 新しいインクカートリッジを 4 ～ 5 回振り、袋から取り出します。

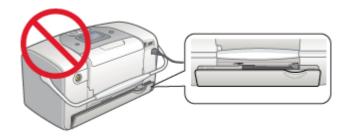
注意

- インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。インクが漏れたり、正常にセットできなくなるおそれがあります。
- 緑色の基板には触らないでください。正常に動作 / 印刷できなくなるおそれがあります。

6. インクカートリッジを差し込み、固定されるところまで押し込みます。

7.　下図を参照し、インク交換レバーを押し下げ、一旦右端までスライドさせてから左上に引っ掛けるようにしてロックします。

インクカートリッジがプリンタにセットされます。

8.　インクカートリッジカバーを閉じます。

注意

- 取り外したインクカートリッジのインク供給孔部にはインクが付着している場合がありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

こんなときは

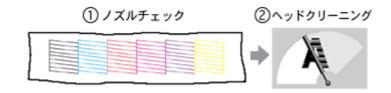
◆◆インクカートリッジカバーが閉じない場合は◆◆
インクカートリッジがまっすぐセットされていません。一旦インクカートリッジを取り外した後、手順 6 ～ 8 をご確認のうえ、再度セットし直してください。

ポイント

◆◆インクカートリッジの回収にご協力ください◆◆
弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポスト設置店舗は、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/）でご案内しています。

以上でインクカートリッジの交換は終了です。

お手入れ

ノズルチェックとヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

ノズルチェック	:	上図のパターンを印刷する機能で、そのパターンを見て、ノズルが目詰まりしていないかを確認します。
ヘッドクリーニング	:	ノズルが目詰まりしている場合に、インクの吐出と吸引を行うことによってプリントヘッド（ノズル）を清掃する機能です。インクが消費されます。

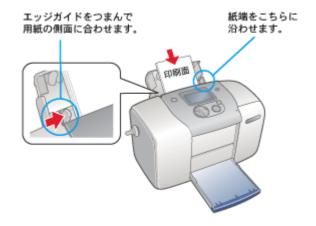
ポイント

◆◆ノズルチェックとヘッドクリーニングをする前に確認◆◆
インクがないときや残り少ないとき、インクカートリッジ内のパッドの吸収量が限界に達しているときにはノズルチェックとヘッドクリーニングはできません。
インクがなくなったときや、インクカートリッジ内のパッドの吸収量が限界に達したときにはインクカートリッジを交換してください。
「インクカートリッジの交換方法」102

操作手順

操作方法は 2 つがあります。
「コンピュータ上の操作で行う」106
「プリンタの操作パネルに表示されるメッセージに従って行う」108

コンピュータ上の操作で行う

1. プリンタの電源をオンにします。

2. L 判の写真用紙を 1 枚、プリンタにセットします。

注意

必ずＬ判の写真用紙（本製品に同梱されている「メンテナンスセット」または市販の「写真用紙<光沢>」、「写真用紙<絹目調>」など）をお使いください。普通紙などを使用すると、内部に用紙が詰まり、製品の故障につながるおそれがあります。

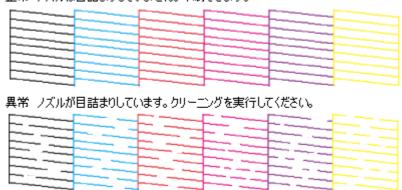
3. プリンタドライバの設定画面を表示します。

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」70

4. ［ユーティリティ］タブをクリックして、［ノズルチェック］ボタンをクリックします。

5. この後は、画面の指示に従って操作してください。

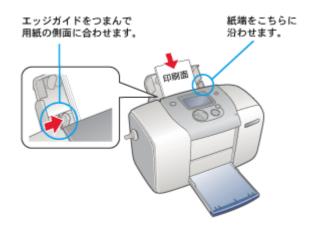
ポイント

操作を進めると、ノズルチェックパターンが印刷されます。ノズルが目詰まりしている場合は、引き続きヘッドクリーニングをしてください。

こんなときは

◆◆ヘッドクリーニングを行っても、目詰まりが解消されない◆◆
ヘッドクリーニングを数回行ってみてください。ヘッドクリーニングを 5 回以上繰り返しても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。

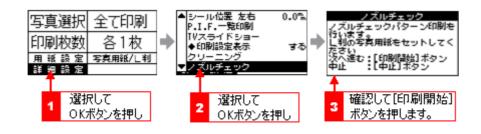
プリンタの操作パネルに表示されるメッセージに従って行う

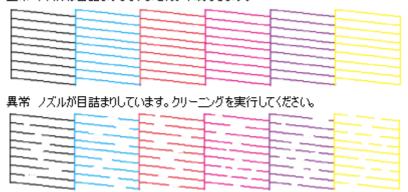
ノズルチェック

1. **プリンタの電源をオンにします。**

2. **L 判の写真用紙を 1 枚、プリンタにセットします。**

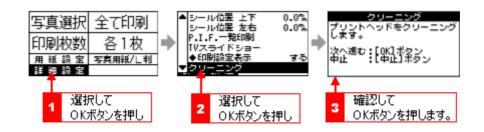
注意

必ず L 判の写真用紙（本製品に同梱されている「メンテナンスセット」または市販の「写真用紙<光沢>」、「写真用紙<絹目調>」など）をお使いください。普通紙などを使用すると、内部に用紙が詰まり、製品の故障につながるおそれがあります。

3. **［ノズルチェック］メニューを実行します。**

4.　印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

正常の例のようにすべてのラインが印刷されている場合は、目詰まりしていません。
かすれたり、印刷されないラインがある場合は、目詰まりしていますので、ヘッドクリーニングをしてください。

ヘッドクリーニング

1.　［クリーニング］メニューを実行します。

［詳細設定］を選択して【OK】ボタンを押し、［クリーニング］を選択して【OK】ボタンを押して、もう一度【OK】ボタンを押します。

2.　ヘッドクリーニング後は、もう一度ノズルチェックを行って、ノズルの目詰まりが解消されたかをご確認ください。

こんなときは

◆◆ヘッドクリーニングを行っても、目詰まりが解消されない◆◆
ヘッドクリーニングを数回行ってみてください。ヘッドクリーニングを 5 回以上繰り返しても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。

自動メンテナンス機能

本プリンタには、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「キャッピング機能」と「セルフクリーニング機能」があります。

キャッピング

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。プリントヘッドがキャッピングされていない状態で放置すると印刷不良の原因になりますので、プリンタの電源は必ず【電源】ボタンでオフにしてください。プリンタの【電源】ボタンでオフにすることによって、確実にキャッピングされます。

セルフクリーニング

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、印刷を開始するときなどに行われます。すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。
セルフクリーニング中に【電源】ボタンを押しても、クリーニングが終了するまで電源はオフになりません。クリーニング中はプリンタの電源プラグを抜かないでください。

ギャップ調整

ギャップ調整機能は、印刷時のギャップ（ずれ）を調整します。

横（左右）のずれ	:	プリンタは高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。この双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になる場合があります。

ポイント

- 印刷速度より印刷品質を重視する場合は、「双方向印刷」ではなく「単方向印刷」をお勧めします。
  「双方向印刷」をする / しないの設定は、プリンタドライバの［手動設定］（Windows）/［詳細設定］（Macintosh）で行ってください。
- ギャップ調整は、プリンタの操作パネルの［詳細設定］メニューからもできますが、より精度の高い調整を行うために、以下の手順に従って行うことをお勧めします。
  プリンタの操作パネルでの調整方法は、『E-100 取扱説明書』（冊子マニュアル）をご覧ください。

調整手順

1. **L 判の写真用紙を 1 枚用意します。**

注意

必ず L 判の写真用紙（本製品に同梱されている「メンテナンスセット」または市販の「写真用紙<光沢>」、「写真用紙<絹目調>」など）をお使いください。普通紙などを使用すると、内部に用紙が詰まり、製品の故障につながるおそれがあります。

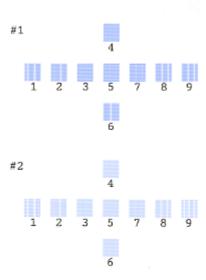
2. **プリンタの電源をオンにします。**
3. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」70

4. **［ユーティリティ］タブをクリックして、［ギャップ調整］ボタンをクリックします。**

5.　この後は、画面の指示に従って操作してください。

ギャップ調整シートの見方
ギャップ調整を進めて行くと、2 種類の調整用パターンが印刷されます。

#1 と #2 それぞれについて、縦スジのないパターンの番号を選択してください。
下図の場合 #1 では「4」、#2 では「5」を選択します。

保管時（長期間使用しないとき）のお願い

このページのもくじ

定期的に印刷してください

万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、プリンタも長期間使用しないでいると、プリントヘッド（ノズル）が乾燥して目詰まりする場合があります。ノズルの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷することをお勧めします。

こんなときは

◆◆長期間使っていないプリンタをお使いになる場合は◆◆
長期間使っていないプリンタは、ノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合はプリントヘッドをクリーニングしてください。
「ノズルチェックとヘッドクリーニング」106

水平な状態で保管してください

プリンタを保管するときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。

注意

- 必ずインクカートリッジを取り付けたまま保管してください。取り外した状態で保管すると、プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 保管するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

プリンタのお手入れ

このページのもくじ

外装面のお手入れ

1. **プリンタの電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2. **柔らかい布を使って、ほこりや汚れを払います。**

   汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。そして最後に、乾いた柔らかい布で水気をふいてください。

注意

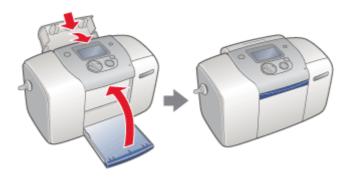
- プリンタ内部に水気が入らないようにしてください。
- ベンジン / シンナー / アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

プリンタ輸送時のご注意

プリンタを輸送するときは、プリンタを衝撃などから守るために、しっかり梱包してください。

注意

インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

1. **プリンタからメモリカードを取り出し、用紙を取り除きます。**
2. **プリンタの電源をオフにします。**
3. **排紙トレイと用紙サポートを収納します。**

4. **電源プラグをコンセントから抜き、電源ケーブルを外します。コンピュータと接続している場合は、インターフェイスケーブルも取り外します。**

ポイント

AC アダプタのコードは絡まらないよう、AC アダプタの周囲に巻きつけてマジックテープで固定します。

5. **梱包材を取り付け、プリンタを水平にして梱包箱に入れます。**

上記の手順でしっかりと梱包したら、輸送の準備は整いました。

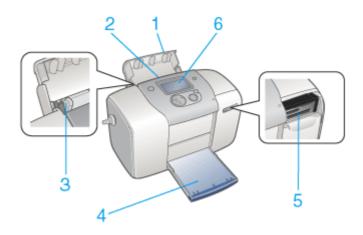
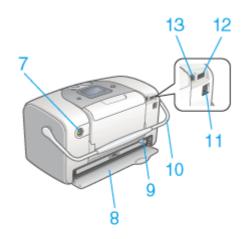
注意

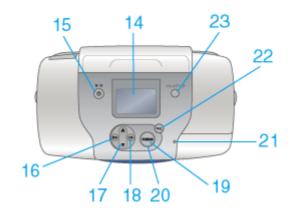
梱包材取り付け時、輸送時は、プリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

こんなときは

輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。
「ノズルチェックとヘッドクリーニング」106

プリンタについて

各部の名称と働き

1	用紙サポート	印刷するための用紙を支えます。
2	オートシートフィーダ	セットした用紙を自動的に給紙します。
3	エッジガイド	用紙が斜めに挿入されないように、用紙の側面に合わせます。
4	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。
5	メモリカードスロット	メモリカードを差し込むスロットです。スロットのカバーは、カードを出し入れするとき以外は閉めてお使いください。 「メモリカードドライブとしての使い方」123
6	操作パネル	写真印刷を行うための各種設定を実行するパネルです。

7	ビデオ出力コネクタ	テレビと接続するためのコネクタです。
8	インクカートリッジカバー	インクカートリッジの取り付け / 取り外しの際に開きます。
9	インク交換レバー	インクカートリッジの取り付け / 取り外しの際に操作します。
10	取っ手	本製品を持ち運ぶときにここを持ちます。
11	AC アダプタコネクタ	AC アダプタのプラグを接続します。

12	外部記憶装置 / Bluetooth ユニット接続コネクタ	外部記憶装置（CD-R ドライブ /MO ドライブ）や、デジタルカメラからの USB ケーブル、Bluetooth ユニット（別売）を接続するコネクタです。
13	USB インターフェイスコネクタ	USB ケーブルでコンピュータと接続するコネクタです。

14	LCD 表示部	設定項目や設定値を表示します。
15	【電源】ボタン	プリンタの電源をオン / オフします。電源をオフにするときには約 2 秒間押します。
16	【戻る】ボタン	1 つ前の画面に戻る場合に押します。
17	【選択】ボタン	設定項目を選択する場合に押します。
18	【OK】ボタン	設定項目を決定する場合に押します。
19	【印刷開始】ボタン	印刷を実行する時に押します。
20	電源ランプ	電源オン時に点灯し、印刷中には点滅します。
21	メモリカードランプ	メモリカードがセットされている場合に点灯し、アクセス中は点滅します。
22	【中止】ボタン	印刷を中止する場合や設定をキャンセルする場合に押します。3 秒間押すと、すべての設定を初期状態に戻します。
23	【バックアップ】ボタン	メモリカードのデータを外部記憶装置（CD-R ドライブなど）に保存する際に押します。

操作パネルのエラー表示

このページのもくじ

インク関係

エラーメッセージ	対処方法
インクがなくなりました。 （純正品型番：ICCL34） インクカートリッジを交換してください。 純正品のご使用をお勧めします。	インクカートリッジを交換してください。 「インクカートリッジの交換方法」102
インクカートリッジを認識できません。 （純正品型番：ICCL34） 正しいインクカートリッジをセットしてください。 純正品のご使用をお勧めします。	インクカートリッジを交換してください。 「インクカートリッジの交換方法」102
インクの残りが少なくなりました。新しいインクカートリッジをご準備ください。	必要に応じて新しいインクカートリッジをご用意ください。
インクカートリッジを交換してください。お使いのインクカートリッジ内のパッドの吸収量が限界に達しました。取扱説明書をご覧のうえ、新しいインクカートリッジと交換してください。	インクカートリッジを交換してください。 「インクカートリッジの交換方法」102 本プリンタのインクカートリッジ内には、クリーニング時などに吐出したインクを吸収するためのパッドが入っています。 このパッドの吸収量が限界に達すると、そのインクカートリッジはインクが残っていても使用できなくなります。
インクカートリッジ内のパッドの吸収量が限界に達したため、クリーニングできません。 インクカートリッジを交換してください。	インクカートリッジを交換してください。 「インクカートリッジの交換方法」102 本プリンタのインクカートリッジ内には、クリーニング時などに吐出したインクを吸収するためのパッドが入っています。 このパッドの吸収量が限界に達すると、そのインクカートリッジはインクが残っていても使用できなくなります。

※インクカートリッジを交換した後に上記メッセージが表示された場合は、正しくインクカートリッジが認識されていません。もう一度インクカートリッジをセットし直してみてください。

用紙関係

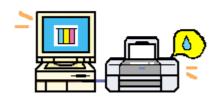
エラーメッセージ	対処方法
用紙が正しくセットされていません。 用紙を正しくセットし、【OK】ボタンを押してください。	用紙をセットし直して、【OK】ボタンを押してください。

用紙が詰まりました。 用紙を取り除いて【OK】ボタンを押してください。	詰まった用紙を取り除いてください。 「紙詰まり」46

その他

エラーメッセージ	対処方法
挿入されているカードは、このプリンタでは使えません。	操作を中止してメモリカードを一旦取り出します。 本プリンタに対応したメモリカードかどうかを確認してください。 「カードスロット仕様」170
メモリカード内に画像データが見つかりません。	写真データの入ったメモリカードをセットしてください。 メモリカード内に写真データがあるのに、このエラーが発生する場合には、写真データが本製品に対応した形式かどうか、確認してください。
コンピュータと通信中です。	コンピュータからの印刷がすべて終了してから、印刷を開始してください。
拡張コネクタに接続されている機器は使えません。	拡張コネクタに接続されている機器は使えません。本製品に対応した外部記憶装置を拡張コネクタに接続してください。
プリンタ内部の部品調整が必要です。 お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。	一旦電源をオフにしてください。再度電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理相談窓口にご相談ください。
エラーが発生しました。 プリンタの電源をオフにしてください。	用紙が詰まっている場合には、詰まった用紙を取り除きます。 一旦電源をオフにし、再度電源をオンにします。それでもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
インクカートリッジカバーが開いています。インクカートリッジカバーを閉じてください。	インクカートリッジカバーを閉じてください。

プリンタ状態を画面で確認

プリンタが印刷できる状態か、インク残量はどのくらいか、プリンタがエラー状態になっていないかなどを、コンピュータの画面で確認できます。

表示方法

EPSON プリンタウィンドウ !3 が無効になっていると、プリンタの状態を確認することはできません。
「プリンタ ドライバ「モニタ機能の設定」」76

1. **プリンタ ドライバの設定画面を表示します。**

   「プリンタ ドライバ「画面の表示方法」」70

2. **［ユーティリティ］タブをクリックして、［EPSON プリンタウィンドウ !3］ボタンをクリックします。**

3. **プリンタの状態を確認します。**

ポイント

エラー状態になっている場合は、表示されているメッセージに従ってエラーを解除してください。

使用できる用紙

エプソンでは、お客様のさまざまなご要望にお応えできるよう各種用紙をご用意しております。
以下では、本プリンタで印刷できるエプソン製専用用紙について説明します。
なお、本製品は写真用紙専用プリンタのため、普通紙や官製ハガキには対応しておりません。

エプソン製専用紙

写真用紙

用紙名	特長	サイズ	入り数	型番
写真用紙＜光沢＞ （旧名称：PM 写真用紙＜光沢＞）	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できます。つややかに仕上がるのでデジタルカメラで撮った記念写真などをアルバムに入れたり、フォトフレームに入れて飾ったりと、まさに写真として使えます。	L 判	20	KL20PSK
			50	KL50PSK
			100	KL100PSK
		カード	50	KC50PSK
写真用紙＜絹目調＞ （旧名称：PM 写真用紙＜半光沢＞）	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できる光沢感をおさえた写真用紙です。アルバムやフォトフレームに入れて飾ったり、グラフィックアートのプリントに使ったりと幅広い使い方ができます。	L 判	20	KL20MSH
			100	KL100MSH

※用紙の商品名が変更されていますが、品質は同等です。

エプソン製専用ハガキ

用紙名	特長	サイズ	入り数	型番
写真用紙＜絹目調＞はがき （旧名称：写真用紙＜半光沢＞はがき）	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できる光沢感をおさえたハガキです。	ハガキ	20	KH20MSH

※写真用紙＜絹目調＞はがき（旧名称：写真用紙＜半光沢＞はがき）の宛名面印刷は非対応です。
※用紙の商品名が変更されていますが、品質は同等です。

特殊用紙

用紙名	特長	サイズ	入り数	型番
ミニフォトシール	自分で撮った写真やイラストを使って、ハガキサイズに 16 分割の楽しいオリジナルシールを作ることができます。 ※ハガキサイズ 16 分割シールに対応したアプリケーションソフトが必要です。	ハガキ （16 分割）	5	MJHSP5

メモリカードドライブとしての使い方

本プリンタのメモリカードスロットは、フロッピーディスクドライブと同じように、メモリカードドライブとしてファイル（画像データなど）を取り込んだり (コピーしたり)、書き込んだり（保存したり）することができます。

このページのもくじ

使用上のご注意

- Windows 98/Me の場合は、EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 をインストールしていないと、カードドライブとしてコンピュータから使用することはできません。なお、EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 は、プリンタドライバと同時にインストールされます。
- Windows 98/Me では、本プリンタにセットしたメモリカードに対してスキャンディスクを実行できません。
- 書込み禁止（ライトプロテクト）スイッチや誤消去防止シールが付いているメモリカードをご使用の場合は、それらのスイッチやシールを書き込み可能状態にしてからセットしてください。
- プリンタの操作パネル設定でメモリカードから直接印刷をしているときは､メモリカードへの書き込みはできません。
- コンピュータからメモリカードに画像データ（ファイル）を保存した場合は、プリンタ操作パネルの枚数欄の表示は更新されません。更新するためにはメモリカードをセットし直してください。

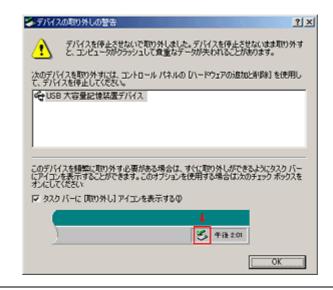
注意

- ◆◆ Windows XP をご使用の場合◆◆
プリンタにメモリカードをセットした状態で、プリンタの電源をオフにする、または USB ケーブルを抜く際には、以下の手順に従ってください。手順に従わないと、メモリカード内のデータが壊れるおそれがあります。

1. 画面右下のタスクバーにあるアイコンをクリックして、［EPSON Mass Storage Device －ドライブ (:X) を安全に取り外します］をクリックします。

2. 以下のようなメッセージが表示されたら、［X］ボタンをクリックします。

以上で、安全にプリンタの電源をオフまたはケーブルを抜くことができます。

- ◆◆ Windows 2000 をお使いの場合◆◆
コンピュータの電源をオフにしてからプリンタの電源をオフにするようにしてください。コンピュータ起動中にプリンタの電源をオフにすると、以下の警告画面が表示されます。

ポイント

EPSON PhotoStarter の設定によっては、メモリカードをプリンタにセットすると、メモリカード内の写真データが自動的にコンピュータにコピーされます。

メモリカードのセットと取り出し

セット方法

1. プリンタの電源をオンにします。

2. メモリカードをセットします。

詳しくは『E-100 楽ラク入門ガイド』（冊子マニュアル）をご覧ください。

取り出し方法

1. メモリカードランプが点滅していないことを確認します。

2. メモリカードを取り出します。

注意

プリンタの処理中（メモリカードランプ点滅中）にメモリカードを取り外したり、電源をオフにしたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。

データをメモリカードから取り込む方法／メモリカードへ書き込む方法

取り込み／書き込み手順

1. プリンタの電源がオンになっていること、メモリカードがセットされていること、プリンタとコンピュータがケーブルで接続されていることを確認します。

2. マイコンピュータを開きます。

Windows XP の場合は、［スタート］ボタンをクリックして、［マイコンピュータ］をクリックします。
Windows XP 以外の場合は、デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

3. ［リムーバブルディスク］アイコンをダブルクリックして、データをコピーします。

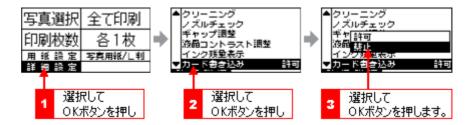
リムーバブルディスクのドライブ名は、ボリュームラベルが設定されている場合はそのボリュームラベルが表示され、設定されていない場合は「リムーバブルディスク」と表示されます。

メモリカードへの書き込み禁止設定

写真データを不用意に削除することのないように、コンピュータからメモリカードへの書き込みを禁止することができます。設定はプリンタの操作パネルで行います。

1. プリンタの電源をオンにします。

2. ［カード書き込み］メニューを実行します。

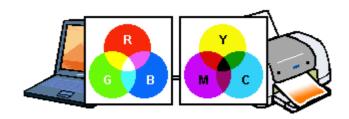
［詳細設定］を選択して【OK】ボタンを押し、［カード書き込み］を選択して【OK】ボタンを押し、［禁止］を選択して、【OK】ボタンを押します。

3. プリンタの電源をオフにします。

プリンタの電源をオフにすることで設定が有効になります。

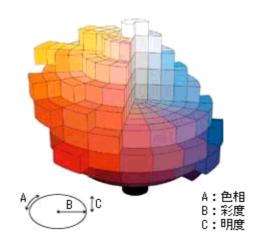
以上で設定は終了です。これで、コンピュータからメモリカードへの書き込みができなくなります。

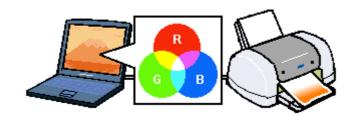
付録

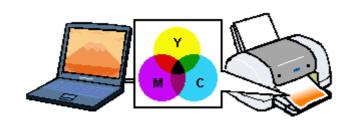
色について

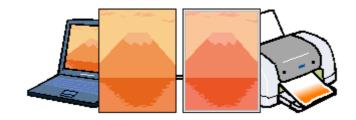
普段何気なく見ているディスプレイや紙の上で表現される「色」にも、さまざまな要素が含まれています。ここでは、カラー印刷の知識の基礎となる、「色」について説明します。

このページのもくじ

色の要素

一般に「色」というと赤や青などの色相（色合い）を指すことが多いのですが、色を表現する要素には、色相のほかに彩度、明度という要素があります。
彩度はあざやかさの変化を表す要素で、白みを帯びていない度合をいいます。例えば赤色の場合、彩度を上げるとより赤くなりますが、彩度を落とすと無彩色になっていき、最後はグレーになります。
明度はその字の通り、明るさつまり光の強弱を表す要素です。明度を上げるとより白っぽく、逆に明度を落とすと暗くなります。
下の図（色立体と呼びます）は円周方向が色相変化を、半径方向が彩度変化を、高さ方向が明度変化を表します。

ディスプレイの発色プロセス＜加法混色＞

色は光によって表現されますが、ここでは、光がどのように色を表現するかを説明します。
例えば、テレビやディスプレイなどを近くで見ると、赤（R）、緑（G）、青（B）の 3 色の光が見えます。
これは「光の三原色」と呼ばれるもので、光はこれら 3 色の組み合わせでさまざまな色を表現します。
この方法は、どの色も光っていない状態（全てが 0: 黒）を起点に、すべての色が光っている状態（全てが 100: 白）までを色を加えることで表現するため、CRT ディスプレイで表現される色は、加法混色（加色法）と呼ばれます。

プリンタ出力の発色プロセス<減法混色>

加法混色で色が表現できるのは、そのもの自らが光を発することができる場合です。しかし多くの場合、自ら光を出すことはないため、反射した光で色を表現することになります。（正確には、当たった光のうち一部の色を吸収（減色）し、残りの色を反射することで色を表現します。）
例えば「赤いインク」の場合、以下のようになります。
一般的に見られる「光」の中には、さまざまな色の成分が含まれています。この光が赤いインクに当たった場合、ほとんどの色の成分がインクに吸収されてしまいますが、赤い色の成分だけは、吸収されずに反射されます。この反射した赤い光が目に入り、その物体（インク）が赤く見えるのです。
このような方法を減法混色（減色法）と呼び、プリンタのインクや絵の具などはこの減法混色によって色を表現します。このとき、基本色となる色は加法混色の RGB ではなく、混ぜると黒（光を全く反射しない色）になるシアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の 3 色です。この 3 色を一般に「色の三原色」と呼び、「光の三原色」と区別します。
理論的には C/M/Y の 3 色を混ぜると黒になります。しかし一般に印刷では、より黒をくっきりと表現するために黒（BK）インクを使用し、C/M/Y/BK の 4 色で印刷します。

出力装置による発色の違い<ディスプレイとプリンタ出力>

コンピュータで作成したグラフィックスデータをプリンタに出力するとき、この加法混色と減法混色を考え合わせる必要があります。なぜなら、CRT ディスプレイで表現される色は加法混色であるのに対して、プリンタで表現される色は減法混色であるからです。
この R/G/B → C/M/Y 変換はプリンタドライバで行いますが、ディスプレイの調整状態によっても変化するため、完全に一致させることはできません。
このように発色方法の違いにより、ディスプレイ上と実際の印刷出力の色合いに差異が生じます。

ポイント

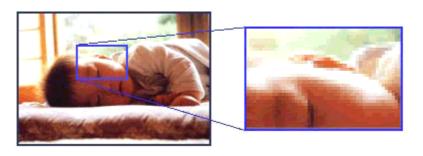
スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（C/M/Y）→ ディスプレイ（R/G/B）→ 印刷（C/M/Y）の変換が必要になり、さらに一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチングの方法をキャリブレーションと呼び、市販のスキャナユーティリティソフトウェアの中にはこの機能があるものがあります。

解像度とは？

よりきれいに画像を印刷するためには、本プリンタの性能に適した解像度の画像データを用意する必要があります。ここでは、画像データと本プリンタの解像度について説明します。

このページのもくじ

解像度とは？

デジタルカメラの画像や印刷画像を拡大して見ると、点の集まりであることがわかります。この点をドットと呼び、ドットの密度を表すのが解像度です。

この点が多ければ多い（解像度が高い）ほど、きめ細かい表現が可能になります。この解像度を示す単位として用いられるのが「dpi」［25.4mm あたりのドット数（Dot per Inch）］という単位で、これは 25.4mm（1 インチ）当りにどれだけの点が含まれているかを表しています。

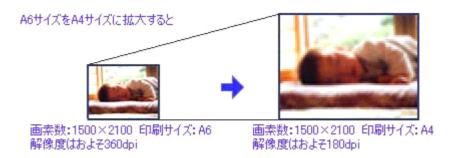
本プリンタの特長の 1 つである 2880dpi 印刷とは、25.4mm（1 インチ）の長さ当りに 2880 個のインクの点を並べて打つことにより画像を構成していることを意味します。

画像データ解像度とプリンタ解像度の関係

画像データは 1 ドットでどんな色でも表現できるのに対し、プリンタの印刷画像は 1 ドットで通常 4 色（C/M/Y/BK）のうち 1 色しか表現できません。つまり、プリンタの印刷画像は複数ドットの集まりで画像データ 1 ドット分の色を表現しています。そのため、2880dpi のプリンタできれいな印刷をするときでも、画像データは 2880dpi より低いもので十分なのです。
また、画像データの解像度を上げれば印刷画質も向上しますが、解像度を上げすぎても印刷速度が遅くなるだけで大きな画質向上は望めません。
以下の表を参考にして、本プリンタの出力解像度に適した画像データをご用意ください。

印刷モード（品質）	画像データの解像度の目安 100dpi　200dpi　300dpi　400dpi
ファイン印刷	●●●●●●●●
スーパーファイン印刷	●●●●●●●●
フォト印刷	●●●●●●●●
スーパーフォト印刷	●●●●●●●●

印刷サイズと画像サイズの関係

用意した画像データをそのままのサイズで印刷すれば十分な画質を期待できます。
しかし、拡大印刷すると、画像を構成する点（ドット）が大きくなることで解像度が低下し画質は粗くなります。
また、逆に縮小印刷すると、解像度は上がりますが、必要以上に印刷時間がかかるだけで見た目には画質の向上を認識できません。

下表をご確認いただき、印刷サイズに適した画像サイズのデータをご用意ください。

デジタルカメラ

画素数	標準的な画像サイズ（ピクセル）	印刷サイズの目安	
		L 判	ハガキ
約 30 万画素	640 × 480	○	△
約 48 万画素	800 × 600	○	○
約 80 万画素	1024 × 768	◎	○
約 130 万画素	1280 × 1024	◎	◎
約 200 万画素	1600 × 1200	◎	◎
約 300 万画素	2048 × 1536	◎	◎
約 400 万画素	2240 x 1680	◎	◎
約 500 万画素	2560 x 1920	□	◎

△画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。
※高い印刷結果が得られるが、印刷結果確保のためにはこれほど多くの画素は必要なし。

スキャナ

入力解像度		原稿サイズ	標準的な画像サイズ（ピクセル）	印刷サイズの目安	
				L 判	ハガキ
フィルムスキャナ	1200dpi	―	1700 × 1100	◎	◎
フラットヘッドスキャナ	300dpi	4 × 6	1200 × 1800	◎	◎
		A4	2550 × 3600	□	□
	600dpi	4 × 6	2400 × 3600	□	□
		A4	5100 × 7200	※	※
	1200dpi	4 × 6	4800 × 7200	※	※
		A4	10200 × 14000	※	※

△画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。
※高い印刷結果が得られるが、印刷結果確保のためにはこれほど多くの画素は必要なし。

Photo CD

品質	標準的な画像サイズ（ピクセル）	印刷サイズの目安	
		L 判	ハガキ
BASE	768 × 512	○	○
4BASE	1536 × 1024	◎	◎
16BASE	3072 × 2048	□	□

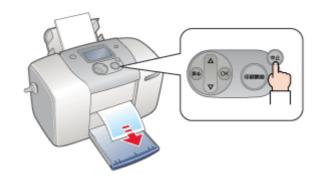
△画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。
※高い印刷結果が得られるが、印刷結果確保のためにはこれほど多くの画素は必要なし。

印刷の中止方法

印刷を中止したいときは、どちらかの操作を行ってください。

「プリンタの【中止】ボタンで印刷を中止する」132
「コンピュータの画面から印刷を中止する」132

プリンタの【中止】ボタンで印刷を中止する

プリンタの【中止】ボタンを押します。
プリンタは印刷を中止して用紙を排紙します。

注意

- 上記の操作では、コンピュータ内の印刷待ちデータを削除することはできません。コンピュータ内の印刷待ちデータを削除する場合は、このページ下の「コンピュータの画面から印刷を中止する」をご覧ください。
- アプリケーションソフトの仕様や印刷中のデータの種類によっては、ページ単位でしか印刷が中止されない場合があります。また、連続して印刷している場合などは、印刷処理中のデータも併せて削除される場合があります。

コンピュータの画面から印刷を中止する

印刷を中止する

印刷中に画面右下に表示されるプログレスメータの［印刷中止］ボタンをクリックします。
印刷処理済みのデータが印刷されて、印刷が止まります。

ポイント

- プログレスメータが表示されない場合は、プリンタの【中止】ボタンを押して印刷を中止してください。
- コンピュータの画面上で［印刷中止］ボタンをクリックしても、すでにプリンタに送られてしまったデータは削除できません。このような場合は、プリンタの【中止】ボタンを押して印刷を中止してください。

印刷待ちのデータを削除する

コンピュータ内に蓄積されている印刷待ちのデータを削除したい場合は、以下の手順に従ってください。

ご利用の OS を選択してください。
「Windows 2000 ／ XP の場合（印刷待ちのデータを削除する）」133
「Windows 98 ／ Me の場合（印刷待ちのデータを削除する）」133

Windows 2000 ／ XP の場合（印刷待ちのデータを削除する）

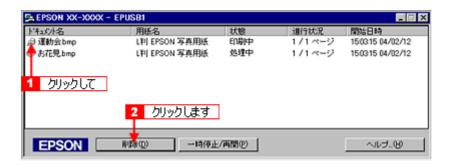
1. タスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。

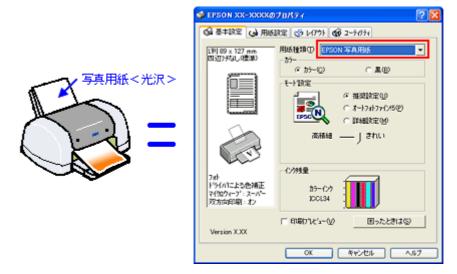
2. ［プリンタ］メニュー内の「すべてのドキュメントの取り消し」をクリックします。

特定の印刷データだけを削除する場合は、印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックしてください。

Windows 98 ／ Me の場合（印刷待ちのデータを削除する）

1. タスクバー上の［EPSON XX-XXXX］ボタンをクリックします。

2. **削除したい印刷データをクリックして、[削除] ボタンをクリックします。**

用紙別プリンタドライバ設定一覧

各用紙によってプリンタドライバの［用紙種類］の設定が異なります。以下をご確認ください。

セットした用紙を選択してください。
「設定一覧」135

設定一覧

セットした用紙	プリンタドライバ設定 ［用紙種類］
写真用紙＜光沢＞ （旧名称：PM 写真用紙＜光沢＞）	EPSON 写真用紙
写真用紙＜絹目調＞ （旧名称：PM 写真用紙＜半光沢＞、PM/MC 写真用紙＜半光沢＞）	
写真用紙＜絹目調＞はがき （旧名称：写真用紙＜半光沢＞はがき）※	
ミニフォトシール	EPSON フォトシール

※写真用紙＜絹目調＞はがき（旧名称：写真用紙＜半光沢＞はがき）の宛名面印刷は非対応です。

印刷後のご注意と用紙保存方法

印刷後のご注意

以下の用紙に印刷した後は、以下の点にご注意ください。

- 写真用紙<光沢>（旧名称：PM 写真用紙<光沢>）
- 写真用紙<絹目調>（旧名称：PM 写真用紙<半光沢>、PM/MC 写真用紙<半光沢>）
- 写真用紙<絹目調>はがき（旧名称：写真用紙<半光沢>はがき）

印刷後の用紙は、速やかに排紙トレイから取り除いて乾燥（※）させてください。
印刷後の用紙が排紙トレイで重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡は乾燥させればなくなりますが、重なっている状態で放置すると、乾燥させても跡が消えませんのでご注意ください。

※ 1 枚ずつ広げ 24 時間程度乾燥させるか、15 分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

印刷後の用紙保存方法

印刷後は、変色を防ぐために以下の内容を参考にして正しい展示 / 保存を行ってください。正しい展示 / 保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

ポイント

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙の取扱説明書をご覧ください。

乾燥方法

乾燥していない状態でアルバムなどに保存するとにじみが発生することがありますので、印刷後は印刷面が重ならないように注意して、十分に乾燥させてください。すべての印刷物を広げて乾燥させるスペースがない場合は、重ねて乾燥させることも可能ですが、その場合はまずそれぞれを 15 分程度乾燥させた後、必ず吸湿性のあるコピー用紙などを 1 枚ずつ印刷面に挟んで乾燥させてください。

注意

- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

保存／展示方法

乾燥後は、以下の説明を参照して速やかに保存 / 展示を行ってください。

クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存

光や空気を遮断することで変色の度合いを極めて低く抑える、一番良い保存方法です。

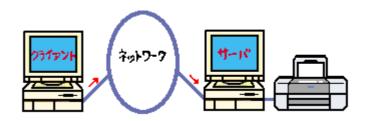
ガラス付き額縁に入れて展示

空気を遮断する展示方法で、変色の度合いを抑えることができます。

注意

- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存 / 展示は避けてください。

プリンタ共有方法

ネットワーク環境が整っている場合は、コンピュータに直接接続したプリンタをほかのコンピュータと共有できます。プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をします。ほかのコンピュータは、プリントサーバ機に印刷許可を受けるクライアントになります。クライアント機は、プリントサーバ機を経由してプリンタを共有することになります。

設定方法

ポイント

- Windows 98/Me で EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用している場合は、IPX/SPX 互換プロトコルが設定されていると、通信エラーが発生することがあります。IPX/SPX 互換プロトコルの設定を解除することで通信エラーを回避できます。
- ここでの説明は Microsoft ネットワークの場合です。また、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバ機とクライアント機が同一ネットワーク管理下にあることが前提になります。

プリントサーバ機の設定

「プリントサーバ機の設定（Windows 98 ／ Me）」139
「プリントサーバ機の設定（Windows 2000 ／ XP）」144

クライアント機の設定

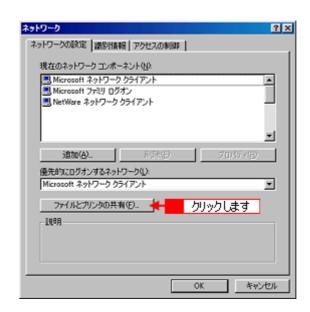
「クライアント機の設定（Windows 98 ／ Me）」150
「クライアント機の設定（Windows 2000 ／ XP）」155

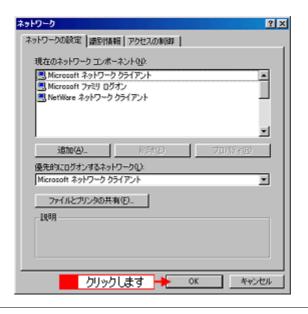
プリントサーバ機の設定（Windows 98 ／ Me）

設定手順

1. ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

2. ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

3. ［ファイルとプリンタの共有］ボタンをクリックします。

4. ［プリンタを共有できるようにする］をチェックして、［OK］ボタンをクリックします。

5.　［OK］ボタンをクリックします。

こんなときは

- ◆◆［ディスクの挿入］メッセージが表示されたら◆◆
  Windows 98/Me の CD-ROM をコンピュータにセットし、［OK］ボタンをクリックして、画面の指示に従ってください。
- ◆◆再起動を促すメッセージが表示されたら◆◆
  再起動してください。その後、手順 1 に従ってコントロールパネルを表示させてから手順 6 にお進みください。

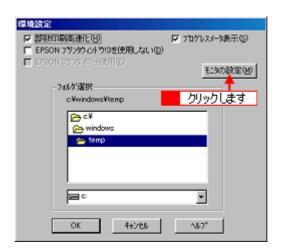
6.　コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。

7.　本プリンタのアイコンを右クリックして、［共有］をクリックします。

8. ［共有する］をクリックして、［共有名］を入力し、［OK］ボタンをクリックします。

必要に応じて、［コメント］と［パスワード］を入力します。
共有名には、スペースやハイフン（—）を使用しないでください。エラーが発生するおそれがあります。

9. ［ユーティリティ］タブをクリックして、［環境設定］ボタンをクリックします。

10.［モニタの設定］ボタンをクリックします。

11.［共有プリンタをモニタさせる］をチェックして、［OK］ボタンをクリックします。

これでプリンタを共有するためのプリントサーバ機の設定は完了です。
続いてクライアント機を設定してください。
「クライアント機の設定（Windows 98 ／ Me）」150
「クライアント機の設定（Windows 2000 ／ XP）」155

プリントサーバ機の設定（Windows 2000 ／ XP）

注意

- Windows XP で設定する場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーでは設定できません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Windows 2000 の場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

設定手順

以下の説明では、Windows XP の画面を使用しています。

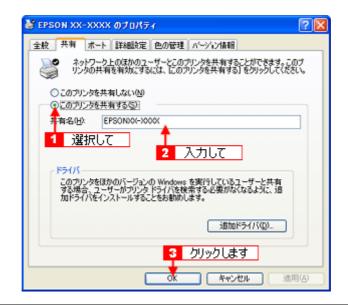
1. ［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダを表示します。

- **Windows XP**
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

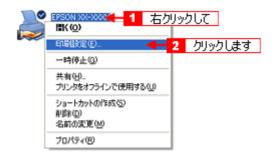
- **Windows 2000**
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

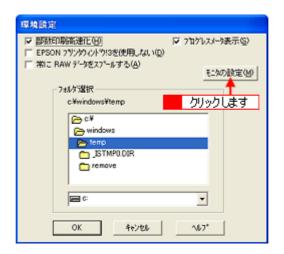
2. 本プリンタのアイコンを右クリックして、［共有］をクリックします。

3. ［このプリンタを共有する］をクリックし、［共有名］を入力して、［OK］ボタンをクリックします。

共有名には、スペースやハイフン（－）を使用しないでください。エラーが発生するおそれがあります。

ポイント

◆◆追加ドライバについて◆◆
追加ドライバ機能とは、プリントサーバ機とクライアント機で OS が異なる場合に、プリントサーバ機にクライアント OS のプリンタドライバをインストールしておく機能です。この機能によってクライアント機は、プリンタソフトウェア CD-ROM を使用せずに、プリントサーバ機から自動コピーでプリンタドライバをインストールできます。追加ドライバをインストールする場合は、手順 4 を行わずに、次の「追加ドライバのインストール方法」へお進みください。
なお、Windows 2000 と Windows XP の組み合わせでは、両 OS 共通のプリンタドライバを使用しているため、追加ドライバをインストールする必要はありません。

4. 本プリンタのアイコンを右クリックして、[印刷設定] をクリックします。

5. [ユーティリティ] タブをクリックして、[環境設定] ボタンをクリックします。

6. ［モニタの設定］ボタンをクリックします。

7. ［共有プリンタをモニタさせる］をチェックして、［OK］ボタンをクリックします。

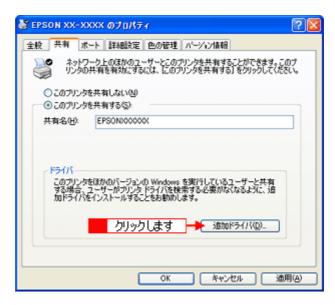
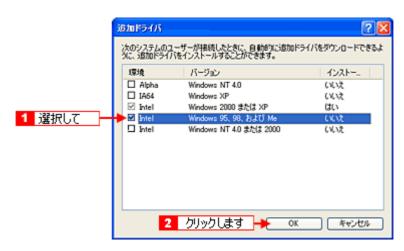
ポイント

◆◆ネットワークプリンタに対するセキュリティの設定◆◆
ネットワークプリンタに対するセキュリティの設定（クライアントのアクセス許可）を設定してください。印刷が許可されないクライアントは、プリンタを共有できません。詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。

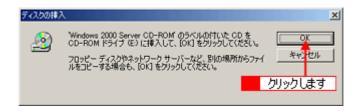
これでプリンタを共有するためのプリントサーバ機の設定は完了です。
続いて各クライアント機を設定してください。
「クライアント機の設定（Windows 98 ／ Me）」150
「クライアント機の設定（Windows 2000 ／ XP）」155

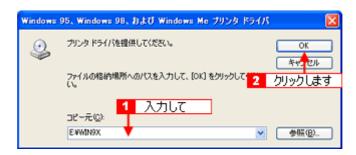
追加ドライバのインストール方法

以下の説明は、上記の手順 3 の続きです。

1. ［追加ドライバ］ボタンをクリックします。

2. ［Intel Windows 95、98、および Me］または［Intel Windows 95 または 98］をチェックして、［OK］ボタンをクリックします。

3. プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

こんなときは

◆◆以下のメッセージが表示されたら◆◆
プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして、［OK］ボタンをクリックします。

4. CD-ROM をセットしたドライブ名とディレクトリ名「WIN 9X」を半角で入力して、[OK] ボタンをクリックします。

E ドライブにセットした場合の入力例：E:￥WIN9X

［OK］ボタンをクリックすると、追加ドライバのインストールが始まります。

こんなときは

◆◆入力方法がわからない◆◆
以下の手順で指定できます。

1. ［参照］ボタンをクリックします。

2. CD-ROM 内の［WIN9X］を選択して、［開く］ボタンをクリックします。

5. ［閉じる］ボタンをクリックします。

これでプリンタを共有するためのプリントサーバ機の設定は完了です。
続いて各クライアント機を設定してください。
「クライアント機の設定（Windows 98 ／ Me）」150
「クライアント機の設定（Windows 2000 ／ XP）」155

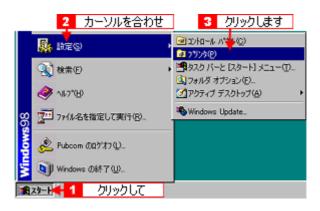
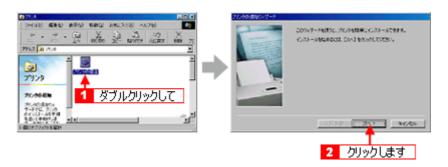
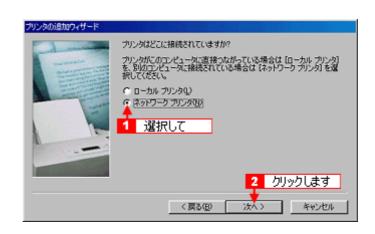
クライアント機の設定（Windows 98 ／ Me）

ここではサーバを使用した環境での一般的な（Microsoft ワークグループ）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合はネットワーク管理者にご相談ください。

ポイント

ここでは［プリンタ］フォルダからネットワークプリンタに接続してプリンタドライバをインストールする方法を説明します。Windows デスクトップ上の［ネットワークコンピュータ］や［マイネットワーク］から、共有プリンタに接続してプリンタドライバをインストールすることもできます。最初の接続方法が異なるだけで、基本的な設定方法は同じです。

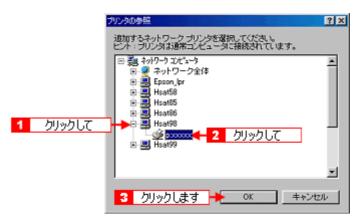
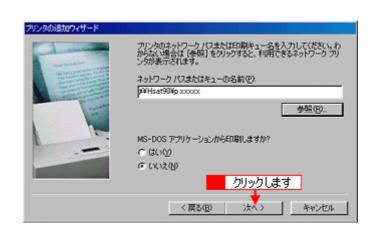
設定手順

1. ［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2. ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

3. ［ネットワークプリンタ］をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

4. **［参照］ボタンをクリックします。**

ご利用のネットワーク構成図が表示されます。

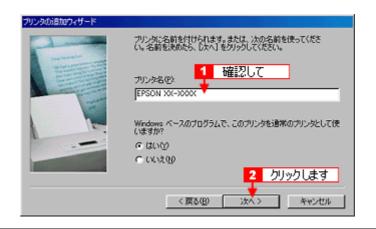
［ネットワークパスまたはキューの名前］の入力欄に、以下の書式（半角文字）で直接入力することもできます。
￥￥目的のプリンタが接続されているコンピュータ名￥共有プリンタ名

5. **プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）の［＋］をクリックし、共有プリンタの名前をクリックして、［OK］ボタンをクリックします。**

画面のネットワーク構成はご利用の環境によって異なります。また、プリンタ名称はプリントサーバ機によって変更されている場合があります。ご利用のネットワーク管理者にご相談ください。

6. **［次へ］ボタンをクリックします。**

こんなときは

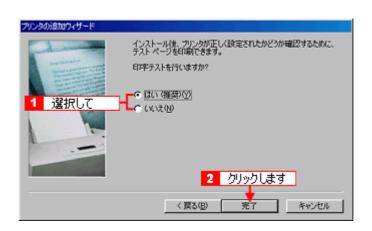
既存のプリンタドライバを使用するか新しいプリンタドライバを使用するかの選択画面が表示されたら、メッセージに従って選択してください。

7. 接続する共有プリンタ名を確認して、［次へ］ボタンをクリックします。

プリンタ名は変更できます。

こんなときは

◆◆上記画面が表示されない◆◆
プリントサーバが Windows 2000/XP で追加ドライバをインストールしていない場合に上記画面は表示されません。手順 8 の次に記載されている「プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってインストール」をご覧ください。

8. テストページを印刷するかどうかを選択して、［完了］ボタンをクリックします。

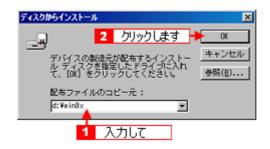
プリントサーバにインストールされているプリンタドライバが自動コピーでインストールされます。

以上で、クライアント機の設定は終了です。

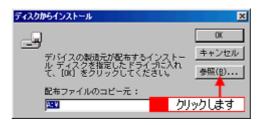
プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってインストール

1. 手順 6 の後に以下の画面が表示されたら、［ディスク使用］ボタンをクリックします。

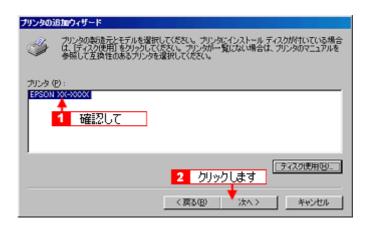
2. プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

3. ご利用のコンピュータの CD-ROM ドライブ名とディレクトリ名［Win9x］を半角で入力して、［OK］ボタンをクリックします。

D ドライブにセットした場合の入力例：d:￥Win9x

こんなときは

◆◆入力方法がわからない◆◆
以下の手順で指定できます。

1. ［参照］ボタンをクリックします。

2. ［ドライブ］または、［ファイルの場所］から［CD-ROM］のアイコンを選択し、［Win9x］フォルダを選択して、［OK］ボタンをクリックします。

4. プリンタ名を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

5. この後は、画面の指示に従ってください。

クライアント機の設定（Windows 2000 ／ XP）

ここではサーバを使用した環境での一般的な（Microsoft ネットワーク）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合はネットワーク管理者にご相談ください。

注意

- Windows XP の場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログインしてください。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Windows 2000 の場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

ポイント

ここでは［プリンタ］フォルダからネットワークプリンタに接続してプリンタドライバをインストールする方法を説明します。Windows の［ネットワークコンピュータ］や［マイネットワーク］から、共有プリンタに接続してプリンタドライバをインストールすることもできます。最初の接続方法が異なるだけで、基本的な設定方法はここでの説明と同じです。

設定手順

1. ［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダを表示します。

- **Windows XP**
  ［スタート］ー［コントロールパネル］ー［プリンタとその他のハードウェア］ー［プリンタと FAX］の順にクリックします。

- **Windows 2000**
  ［スタート］ー［設定］ー［プリンタ］の順にクリックします。

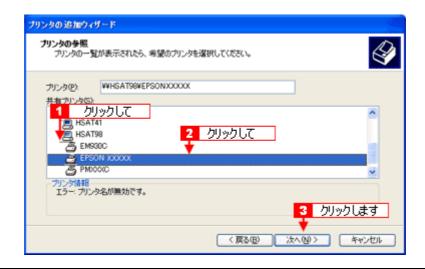
2. Windows XP の場合は、［プリンタのインストール］または［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。
Windows 2000 の場合は、［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

3. ［ネットワークプリンタ］をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

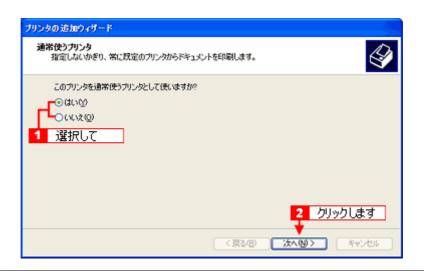
4. **Windows XP の場合は、［指定したプリンタに接続する］をクリックして、共有プリンタ名を入力するか［次へ］ボタンをクリックします。**
   Windows 2000 の場合は、［プリンタ名を入力する］をクリックして、共有プリンタ名を入力するか［次へ］ボタンをクリックします。

   共有プリンタ名がわかっている場合は直接ボックスに入力できますが、ここでの説明は共有プリンタ名がわからないことを前提に［次へ］ボタンをクリックして手順を進めます。

5. **共有プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、共有プリンタの名前をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。**

   画面のネットワーク構成はご利用の環境によって異なります。また、プリンタ名称はプリントサーバ機によって変更されている場合があります。ご利用のネットワーク管理者にご相談ください。

こんなときは

既存のプリンタドライバを使用するか新しいプリンタドライバを使用するかの選択画面が表示されたら、メッセージに従って選択してください。

6.　通常使うプリンタとして使用するかどうかを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

こんなときは

◆◆上記画面が表示されない◆◆
プリントサーバが Windows 98/Me の場合に上記画面は表示されません。手順 7 の次に記載されている「プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってインストール」をご覧ください。

7.　設定の内容を確認して、［完了］ボタンをクリックします。

以上で、クライアント機の設定は終了です。

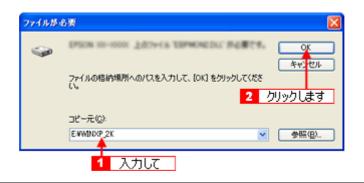
プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってインストール

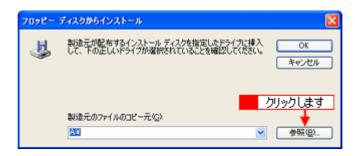
プリントサーバ機が Windows 98/Me の場合は、ネットワークプリンタに接続してから、以下の手順を続けてください。

1. 手順 5 の後に以下の画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

2. プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

3. ご利用のコンピュータの CD-ROM ドライブ名とディレクトリ名［WINXP_2K］を半角文字で入力して、[OK] ボタンをクリックします。

E ドライブにセットした場合の入力例 :E:￥WINXP_2K

こんなときは

◆◆入力方法がわからない◆◆
以下の手順で指定できます。

1. ［参照］ボタンをクリックします。

2. ［ファイルの場所］から［CD-ROM］内の［WINXP_2K］のアイコンを選択して、［開く］ボタンをクリックします。

4.　この後は、画面の指示に従ってください。

印刷先（ポート）の確認

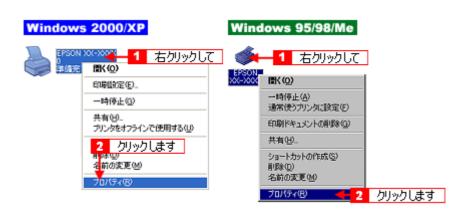
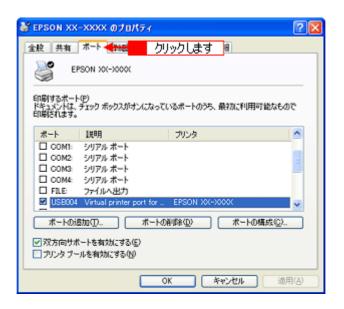
プリンタケーブルが接続されている所と、コンピュータから印刷指示を出す所（印刷先のポート）の設定が異なっていると、印刷データの通路が繋がっていないために印刷できません。印刷先のポートがどこに設定されているかは、以下の手順で確認できます。

確認手順

1.　［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

- **Windows XP の場合**
［スタート］ー［コントロールパネル］ー［プリンタとその他のハードウェア］ー［プリンタと FAX］の順にクリックします。

- **Windows XP 以外の場合**
［スタート］ー［設定］ー［プリンタ］の順にクリックします。

2.　本プリンタのアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

3.　Windows 2000/XP の場合は、［ポート］タブをクリックします。
Windows 98/Me の場合は、［詳細］タブをクリックします。

4.　ポートを確認します。

接続しているケーブル		印刷先のポート
USB ケーブル	Windows 98/Me	EPUSBx：
	Windows 2000/XP	USBxxx：

「x」には、数字が入ります。

以上で、印刷先（ポート）の設定の確認は終了です。

プリンタ情報の取得方法

プリンタ情報は、通常、自動的に取得されますので以下の設定は不要ですが、プリンタのモニタ機能（EPSON プリンタウィンドウ!3）を使用しないに設定している場合は、手動で取得する必要があります。

1. プリンタの電源をオンにします。

2. プリンタ ドライバの設定画面を表示します。

「プリンタ ドライバ「画面の表示方法」」70

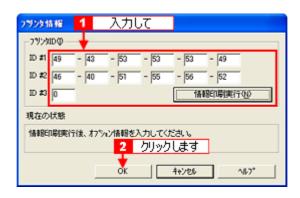
3. ［ユーティリティ］タブをクリックして、［プリンタ情報］ボタンをクリックします。

4. 現在の状態を確認します。

	画面上の表示	対処
表示例 1	情報印刷実行後、オプション情報を入力してください。	手順 5 に進みます。
表示例 2	オプション情報は既に設定されています。入力の必要はありません。	［OK］ボタンをクリックして設定を終了します。

5. プリンタに L 判の写真用紙をセットして、［情報印刷実行］ボタンをクリックします。

プリンタ ID が印刷されます。

6. **印刷されたプリンタ ID を半角文字で入力し、[OK] ボタンをクリックします。**

これで、プリンタ ID 情報を設定できました。

プリンタケーブルについて

推奨プリンタケーブルについて

プリンタケーブルは、エプソン純正品のご使用をお勧めします。

注意

推奨ケーブル以外のケーブルを使用したり、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などをコンピュータとの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。

USB ケーブル

エプソン純正品型番	USBCB2

接続条件

- Windows 98/Me/2000/XP プレインストールコンピュータ、または Windows 98/Me/2000 プレインストールモデルからアップグレードしたコンピュータ
- USB インターフェイスを標準搭載した Macintosh

オプション品（別売）のご紹介

Bluetooth ユニット（型番：PMDBU2）

Bluetooth ユニットは、本プリンタと接続して、Bluetooth 規格に対応したデジタルカメラや携帯端末機器から、ケーブルを接続することなく印刷することのできるワイヤレス印刷ユニットです。

赤外線通信カード（型番：PMPTIR1）

赤外線カードは、本プリンタのメモリカードスロットに差し込んで、赤外線規格に対応した携帯電話などの通信機器から、ケーブルを接続することなく印刷することのできるワイヤレス印刷ユニットです。

通信販売（消耗品）のご案内

エプソン 製品の消耗品 / オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソン OA サプライ株式会社の通信販売をご利用ください。

ご注文方法

インターネットで	ホームページ	http://www.epson-supply.co.jp
お電話で	電話番号	0120- 251- 528 （フリーダイヤル） ※電話番号のかけ間違いにご注意ください。
	受け付け時間	月～金曜日　AM9:00 ～ PM6:15 土曜日　　　AM9:00 ～ PM5:00 （祝祭日 / 弊社指定休日を除く）

お届け方法

当日発送	営業日 PM4:30 までのご注文受付分は、即日発送手配いたします。（在庫分のみ）	
お届け予定日	本州 / 九州 / 四国	翌日
	北海道 / 沖縄	翌々日

※一部、上記日程でお届けできない地域がございますので、あらかじめご了承ください。

お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に、商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払ください。	
クレジットカード	取り扱いカード	UC 、JCB 、VISA 、Master 、NICOS
コンビニエンスストア 振込み（前払い）	ご注文承り後、注文明細入り見積書と請求書、振込用紙をお送りいたします。 請求書到着後、2 週間以内にお振り込みください。ご入金確認後、商品を発送させていただきます。利用可能なコンビニエンスストアなどの詳細については、上記のホームページまたはお電話にてご確認ください。	
銀行振込み	法人でのお申し込みに限ります。事前の審査と、ご登録が必要になります。上記のホームページまたはお電話にてお申し込みください。	

送料

お買い上げ金額の合計が 4,500 円以上（消費税別）の場合は、全国どこへでも送料は無料です。4,500 円未満（消費税別）の場合は、全国一律 500 円（消費税別）です。

消耗品カタログの送付

プリンタ消耗品 / 関連商品のカタログをお送りいたします。カタログの発送につきましては、会員登録が必要になります。入会金、年会費は不要です。詳細については、上記のホームページまたはお電話 にてご確認ください。

プリンタの仕様

このページのもくじ

基本仕様

印字方式	インクジェット
ノズル配列	カラー：90 ノズル × 6 色（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック、レッド、ブルー）
印字方向	双方向最短距離印字（ロジカルシーキング付き）
解像度	2880 × 1440dpi（最大）※
紙送り方式	ASF 式フリクションフィード
入力データバッファ	64KByte

※ dpi：25.4mm あたりのドット数（Dot Per Inch）

インクカートリッジ仕様

形態	6 色一体型インクカートリッジ
型番	ICCL34
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限 開封から 6ヵ月以内
保存温度	保存時：－ 30 度～ 40 度 （40 度の場合 1ヵ月以内）
	輸送時：－ 30 度～ 50 度 （50 度の場合 10 日以内）
	本体装着時：－ 20 度～ 40 度 （40 度の場合 1ヵ月以内）
外形寸法	幅 196mm ×奥行き 91.5mm ×高さ 18.8mm
寿命	L 判 約 200 枚（当社評価用画像 20 枚連続印刷下でのインク消費量から測定）
	この数値はインクカートリッジを交換後、連続印刷した場合の値です。インクカートリッジの寿命は、プリントヘッドのクリーニング回数によって変わります。また、プリンタに最初に取り付けたインクカートリッジは、プリンタを印刷可能な状態にするためにもインクが使用されます。

注意

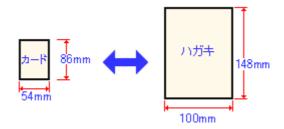
- インクは－ 16 度以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25 度）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

用紙仕様

使用できる用紙の種類

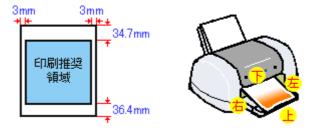
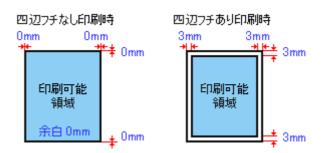
「使用できる用紙」122

印刷できる用紙のサイズ

本プリンタにセットして印刷することのできる定形の用紙サイズは、最小で 54 × 86mm（カード）、最大で 100 × 148mm（ハガキ）です。

ポイント
プリンタドライバではユーザー定義サイズとして上記より大きい用紙サイズを設定できますが、100 × 148mm を超える用紙は通紙保証外のため、上記の定形サイズに拡大 / 縮小して印刷することをお勧めします。

印刷領域と余白について

定形紙

印刷推奨領域

印刷可能領域

ポイント
印刷データによっては、印刷推奨領域外で印刷品質が低下する場合があります。

電気仕様

定格電圧	AC100 ～ 120V
入力電圧範囲	AC90 ～ 132V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ～ 60.5Hz
定格電流	0.4A
消費電力	連続印刷時：平均約 13W 低電力モード時：4W 電源オフ時：0.2W ※消費電力を 0W にするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。（電源プラグは、電源ボタンで電源をオフにしてから、抜いてください。）
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B

総合仕様

プリントヘッド寿命	60 億ショット（1 ノズルあたり）もしくは 5 年の短い方	
温度	動作時	10 度～ 35 度
	保存時	－ 20 度～ 40 度（40 度の場合 1ヵ月以内）
	輸送時	－ 20 度～ 60 度（60 度の場合 120 時間以内、40 度の場合 1ヵ月以内）
湿度	動作時	20 ～ 80%（非結露）
	保存時	20 ～ 85%（非結露）
	輸送時	5 ～ 85%（非結露）
	湿度(%) この範囲で使用してください 80 55 20 10 27 35 温度(℃)	
プリンタ重量	約 2.7kg（インクカートリッジ、AC アダプタを除く）	
プリンタ外形寸法	幅 256mm ×奥行き 305mm ×高さ 163mm （使用時）	

インターフェイス仕様

USB インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Devices Version 1.1 （プリンタ部） Universal Serial Bus Mass Storage Class Bulk-Only Transport Revision 1.0 （ストレージ部）
転送速度	12Mbps（Full speed Device）
データフォーマット	NRZI

適合コネクタ	USB Series B
推奨ケーブル長	1.8 ［m］以下

カードスロット仕様

カードスロット規格対応	対応メモリカード※
CF Type II スロット （CF+and CompactFlash Specification Revision1.4 準拠）	CompactFlash（3.3v、メモリカードのみ）
	Microdrive
SmartMedia スロット （SmartMedia Standard2000 準拠）	SmartMedia（3.3v、最大容量 128MB）
Memory Stick/Memory Stick PRO スロット （Memory Stick Standard version 1.3 準拠） （Memory Stick Standard Memory Stick PRO Format Specifications version 1.0 準拠）	Memory Stick （最大容量 128MB、メモリセレクト機能付き含む）
	MagicGate Memory Stick （最大容量 128MB、著作権保護機能は非サポート）
	Memory Stick PRO（著作権保護機能、高速転送機能は非サポート）
	Memory Stick PRO Duo（著作権保護機能、高速転送機能は非サポート、専用アダプタを使用してプリンタにセット）
	Memory Stick Duo（専用アダプタを使用してプリンタにセット）
	MagicGate Memory Stick Duo （著作権保護機能は非サポート、専用アダプタを使用してプリンタにセット ）
SD/MMC スロット （SD Memory Specifications/PART1. Physical Layer Specification Version1.0 準拠） （MultiMediaCard Standard 準拠）	SD（Secure Digital）メモリカード
	miniSD カード（専用アダプタを使用してプリンタにセット）
	MultiMediaCard
xD-Picture Card（TM）Host Guildeline Version 1.00	xD-Picture Card

※対応メモリカードについては2004年4月現在の情報です。最新情報については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/）にてご確認ください。

初期化

プリンタは以下の 2 つの方法で、初期化（イニシャライズ）されます。

初期化の種類	方法
ハードウェア	電源投入時の初期化です。プリンタのメカニズムやソフトウェア設定をすべて初期化し、入力データバッファをクリアします。
ソフトウェア	ソフトウェアにより、ESC @ （プリンタ初期化）コマンドが送られたときの初期化です。コントロールコードにより選択された機能や設定された値を、電源投入時と同じ状態にします。プリンタのメカニズムは初期化しないで、入力データバッファもクリアしません。

商標／表記について

商標について

- Adobe、Adobe Photoshop Elements、Acrobat は Adobe Systems Incorporated の各国での商標または登録商標です。
- PC-9801/9821 シリーズおよび PC98-NX シリーズは日本電気株式会社の商標です。
- IBM PC、DOS/V、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
- Apple の名称、Macintosh、PowerMacintosh、AppleTalk、EtherTalk、漢字 Talk、TrueType、iMac、Mac OS、および FireWire は Apple Computer,Inc. の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows NT および Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Netscape、Netscape Navigator、Netscape ONE、Netscape の N ロゴおよび操舵輪のロゴは、米国およびその他の諸国の Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。
- Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。
- Bluetooth は、その権利者が保有している商標であり、セイコーエプソンは、ライセンスに基づき使用しています。
- MagicGate、マジックゲートメモリースティック、マジックゲートメモリースティック Duo、メモリースティック、メモリースティック DUO、および MEMORY STICK PRO、MEMORY STICK PRO DUO、Memory Stick ロゴはソニー株式会社の登録商標または商標です。
- SD メモリーカード、SD ロゴは、（株）東芝、松下電器産業（株）、米国 SanDisk 社の商標です。
- xD-Picture Card、xD-Picture Card ロゴは富士写真フイルム（株）の商標です。
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

表記について

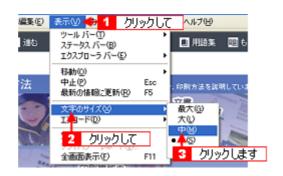
- Microsoft(R) Windows(R) 98 operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) Millennium Edition operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) 2000 Professional operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows XP(R) Home Edition/Professional operating system 日本語版

以上の OS の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。

また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は［Windows］、複数の Windows を併記する場合は［Windows 98/Me］のように、Windows の表記を省略することがあります。

文字サイズの変更

変更手順

［表示］メニューをクリックして、［文字のサイズ］をクリックし、変更する文字サイズをクリックします。

ポイント

ここでは、Microsoft Internet Explorer の場合を例に説明します。
なお、変更方法はお使いブラウザやバージョンによって異なりますので、詳細は各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

このガイドの使い方

本文中で使用している記号について

本文中で使用しているマークには、以下のような意味があります。

注意	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。
注意	製品注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
ポイント	ポイント	ご使用上、知っておいていただきたいこと、知っておくと便利なことを記載しています。
こんなときは	こんなときは	操作を間違った場合や説明通りにならない場合などの、対処方法や補足事項を記載しています。
	参照（マニュアル内）	関連したページへジャンプします。
	参照（ページ内）	ページ内の項目へジャンプします。

掲載画面について

Windows

本ガイドに掲載する Windows の画面は、特に指定のない限り Windows XP の画面を使用しています。

Macintosh

本ガイドに掲載する Mac OS の画面は、特に指定のない限り Mac OS 9、Mac OS X v10.2 の画面を使用しています。

検索機能について

Windows 98/Me/2000/XP の Internet Explorer でご覧いただくと、本ガイドをより便利に活用できる検索機能が有効になります。
検索のしかたについては、本ガイド画面下の［検索のしかた］をクリックしてご確認ください。

用語集

以下に説明されている用語の中には、エプソンプリンタ独自の用語で一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

英数字記号

180 度回転印刷
プリンタドライバの機能で、印刷イメージを 180 度回転して印刷する。

BIOS（バイオス）
Basic Input Output System の略。コンピュータを動作させるための基本的なプログラム群のこと。

Bit（ビット）
コンピュータが扱うデータの最小単位で、0 か 1 を表す。binary digit（2 進法）の略。

BMP（ビーエムピー）
画像データを保存するファイル形式の 1 つ。Windows 上で一般的に使用されている。

Byte（バイト）
コンピュータやプリンタなどが扱う情報（データ量）の単位。1Byte=8Bit で構成され、1Byte で英数カナ文字 1 文字、2Byte で漢字 1 文字を表現することができる。

DMA（ディーエムエー）転送
本機をパラレルインターフェイスに接続している場合に使用可能な、印刷を高速化するためのデータ転送方法。コンピュータが DMA 転送可能な仕様の場合のみ設定可能。

dpi（ディーピーアイ）
Dot Per Inch の略。解像度の単位で、25.4mm（1 インチ）幅に印字または表示できるドット数を示す。

ECP（イーシーピー）
パラレルポートの拡張仕様の 1 つ。Extended Capability Port の略。

EPSON Monitor IV
Macintosh の画面上で、バックグラウンドプリント、現在印刷している書類やこれから印刷する書類を確認したり、印刷を中止したりするユーティリティソフトです。

EPSON USB プリンタデバイスドライバ
Windows 98/Me 環境で本機を USB 接続する場合に必要なソフトウェア。コンピュータに EPSON USB プリンタデバイスドライバをインストールすることで、USB 接続したプリンタがコンピュータに認識される。

EPSON プリンタウィンドウ
Macintosh の画面上で、接続プリンタの稼動状況などを確認できるユーティリティソフトです。インク切れなど、エラーが発生するとエラー箇所を示すイラストを表示して、適切な対処方法をお知らせします。

EPSON プリンタウィンドウ !3
Windows の画面上で、接続プリンタの稼動状況などを確認できるユーティリティソフトです。インク切れなど、エラーが発生するとエラー箇所を示すイラストを表示して、適切な対処方法をお知らせします。

ESC/P（イーエスシーピー）
Epson Standard Code for Printer の略。セイコーエプソンが標準化した、ターミナルプリンタ用コントロールコード体系。

JPEG（ジェイペグ）
デジタルカメラの写真データの標準的な圧縮形式。圧縮率が高い割に画像の劣化が少ない。

KByte（キロバイト）
データ量の単位。1KByte=1024Byte。

OS（オーエス）

Operating System の略。コンピュータのシステムを管理する基本ソフトウェア。Windows、Mac OS もその中の 1 つ。

USB（ユーエスビー）

Universal Serial Bus の略で、中速、低速向けのシリアルインターフェイスの規格の 1 つ。コンピュータやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。また、「USB ハブ」という機器を使用することで、規格上 127 台までの USB 対応機器を同時に接続することができる。

Web スムージング

プリンタドライバの機能の 1 つ。インターネットからダウンロードした低解像度の画像やロゴの輪郭をなめらかに印刷することができる。

ア

アプリケーションソフトウェア

コンピュータ上で実務処理などを行うためのソフトウェア。ワープロソフト、表計算ソフト、画像処理ソフトなどがある。

アンインストール（削除）

インストールした（コンピュータのシステムに組み込んだ）ソフトウェアを削除すること。

イ

イメージ・ピュアライザ機能

プリンタドライバの設定項目で、デジタルカメラで撮影した画像などのノイズを低減する機能。

インク充てん

プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

印刷解像度

例えばカラーインクジェットプリンタでは、用紙にインクの粒を吹き付けて印刷（画像を表現）する。このインクの粒が約 25.4mm（1 インチ）幅にいくつあるかを［印刷解像度］といい、単位は dpi（dot per inch）で表す。
インクの粒が多いほど、画像はより精細になるが、印刷に時間がかかる。

印刷先のポート

プリンタドライバからのデータをコンピュータのどのポートに出力するかを設定する項目。プリンタドライバをインストールする際に自動的に設定される。

印刷ジョブ

印刷中のデータや、印刷待ちのデータをジョブ（印刷ジョブ）と呼ぶ。

インストール

OS やアプリケーションなどの新しいソフトウェアをコンピュータのシステムに組み込むこと。

インターフェイス

異なる機器が接続される接点（境界面）。また、それらの機器間でデータなどをやり取りするためのハードウェアやソフトウェアの接続仕様。

インターフェイスケーブル

プリンタとコンピュータを接続するケーブル。接続するコンピュータの種類によって、使用するケーブルが異なる。

インターフェイスコネクタ

インターフェイスケーブルを接続するコネクタ。

インチ

長さの単位で、1 インチは約 25.4mm。

エ

エッジガイド

セットした用紙が斜めに挿入されないように、用紙の側面にあてて、給紙をガイドするもの。

オ

オートシートフィーダ

セットされた用紙を自動的に、連続して給紙する装置。

オートフォトファイン !5

エプソン独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能。

オブジェクト

色補正を行う際に対象となるもの。

カ

解像度（resolution）

画面の細やかさを表す指標で、一般に dpi ［25.4mm あたりのドット数（Dot Per Inch）］の単位で表す。解像度が大きければそれだけ画質も良くなるが、コンピュータで処理しなければならないデータの容量も多くなり、印刷に時間がかかる。

画素（pixel）

画像が細かい点で構成されているとみなしたとき、それぞれの点のことを画素という。コンピュータでは、画素をデータに置き換えて処理する。1 画素を何ビットで表現するかにより、画像の色数や階調数が決まる。

カラーマッチング

原画、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色を合わせ込む機能。

キ

キャッピング

プリントヘッドの乾燥を防ぐために、本機が自動的にプリントヘッドにキャップをする機能。

ギャップ調整

プリントヘッドのズレを調整する機能。双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になる場合は、プリントヘッドのギャップがずれている可能性がある。その場合に調整が必要になる。

キャリッジ

インクカートリッジをセットしている部分。

給紙補助シート

オートシートフィーダにセットした用紙の最後の 1 枚を正常に給紙するためのシート。このシートが付属された専用紙を使用する場合、このシートを先にセットしてから専用紙をセットする。専用紙によっては普通紙で代用する場合もある。

共有プリンタ

ネットワーク環境下において、複数のコンピュータから使用可能なように設定されたプリンタ。

ク

クライアント
ネットワーク環境下において、サーバから各種サービスを受ける側となるコンピュータ。

クリーニングシート
一部の専用紙に付属のクリーニング用のシート。本機では紙送りの機構上使用できない。

クリック
マウスのボタンを " カチッ " と 1 回押すこと。

コ

コントラスト
画像のもっとも明るい部分と暗い部分の差。差があるほどコントラストの値は大きくなる。

サ

サーバ
ネットワーク環境下において、クライアントにサービスを提供する機能を持つハードウェアやソフトウェア。

シ

システム条件
プリンタドライバを使用するために最小限必要なコンピュータの環境条件。

初期化
プリンタを印刷可能状態に戻すこと。

初期充てん
プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

初期設定値
電源ボタンをオンにしたときに選択される設定。

ス

スーパーファイン
印刷品質の項目の 1 つで、720dpi ※の解像度で印刷する。
※ dpi：25.4mm あたりのドット数（Dot Per Inch）

スプール
プリンタ出力などで、印刷データを一時的にディスクに保存してからプリンタに送信する出力の手法。

スプールマネージャ
印刷データを一時的に蓄えるアプリケーションソフト。

スムージング
プリンタドライバの設定項目で、印刷データ内のテキストデータや線画の輪郭を、滑らかに印刷する機能。

セ

セレクタ
Macintosh で、使用するプリンタを選択するときになどに使用するメニュー。

専用紙
弊社のプリンタを使用して最適な印刷結果が得られるように作られた用紙。

ソ

双方向印刷
プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷することにより、印刷の高速化を実現するための機能。

双方向通信
コンピュータと本機とで、データを双方でやり取りする機能。この双方向通信機能を使用して、プリンタの状態などをコンピュータの画面上に表示する。

タ

退色
一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）する。エプソン製専用紙も同様だが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができる。

ダウンロード
インターネットのサーバ上に保存されている､ファイル（プリンタドライバなど）を自分のコンピュータにコピーすること。

タスクバー
Windows の［スタート］ボタンがあるバーのこと。アプリケーションを起動したときに、ここに登録 / 表示される。

タブ
プリンタドライバの画面などで、［基本設定］［用紙設定］［レイアウト］［ユーティリティ］などの表示を切り替えるための見出し。クリックすると各画面が表示される。

ダブルクリック
マウスのボタンを " カチッカチッ " と 2 回続けて押すこと。

ツ

坪量
用紙の厚さを表す単位（1 平方メートル / グラム）。

テ

ディレクトリ
ファイルを管理するための住所のようなもの。ディレクトリは、階層化構造となっている。

デバイス
コンピュータ（CPU）に接続する機器のこと。デバイスを使用するためには、デバイスドライバというソフトウェアが必要となる。

ト

ドライブ

フロッピーディスクや CD-ROM、ハードディスクなどを駆動する装置。フロッピーディスクドライブ、CD-ROM ドライブなどと呼ぶ。

ドラッグ（drag）

マウスボタンを押したまま、マウスを動かしてアイコンなどを移動すること。コピーなどの操作で使用する。

ドラフト

プリンタドライバの印刷品質の項目で、インク消費量をセーブしながら高速に印刷する。試し印刷に向いている。

ニ

任意倍率

プリンタドライバの項目で、印刷データをどのくらいの割合で拡大 / 縮小するか入力する。

ノ

ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないか確認するために、本機の内部に保存されているパターンを印刷する機能。

ハ

バージョンアップ

プリンタドライバやアプリケーションソフトなどに新機能などを盛り込んで、更新すること。最新のプリンタドライバなどは、インターネットで情報を公開している。

ハイライト

画像のもっとも明るい部分。

バックグランドプリント

Macintosh で印刷しながらほかの作業が行えるようにする印刷処理のことです。バックグラウンドプリントの設定を有効にすると、印刷中に文書作成や画像編集など別の作業ができるようになります。また、EPSON Monitor IVが有効になります。

バッファ

処理するためのデータを一時的に蓄えるためのメモリ。

パラレルインターフェイス

コンピュータからプリンタへデータを転送する際に、データを 8 ビットずつ転送する方式のインターフェイス。

バリ

用紙の切断面におこる毛羽立ち。

ヒ

ピクセル（pixel）

印刷する際に、ユーザーが制御できる画像の最小単位。

表示解像度

画像をコンピュータのディスプレイに表示したときに、どのくらいの大きさで表示されるかを表したもので、単位はピクセル（またはドット）。ディスプレイ自体の表示能力を表すときも表示解像度を用いる。

フ

ファイン

プリンタドライバの印刷品質の設定項目で、360dpi ※の解像度で印刷する。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良く、日常使用に最適な設定。
※ dpi：25.4mm あたりのドット数（Dot Per Inch）

フィットページ

プリンタドライバの項目で、出力用紙のサイズに合わせて、自動的に印刷データを拡大 / 縮小する機能。

フォト

プリンタドライバの印刷品質の項目で、スーパーファイン専用紙などで 720dpi ※（マイクロウィーブ / スーパーをチェックの際、1440dpi）の解像度で印刷する。
※ dpi：25.4mm あたりのドット数（Dot Per Inch）

フォトレタッチ

画像処理ソフトウェアで画像データを読み込み、明るさやコントラストの調整など画像の加工を行うこと。

フォルダ

ファイルを分類 / 整理するための保管場所。

フォント

コンピュータで使われている文字（書体）。

ブックレット

両面印刷（手動）の印刷方法の 1 つで、印刷済みのページを 2 つに折り、重ね合わせると冊子ができ上がる。

プラグアンドプレイ

コンピュータにハードウェア（本機など）を装着するだけで、自動的に動作環境が設定され、すぐに使用できる状態になる機能。

フラップ

封筒などで封を閉じる折り返しの部分。

プリセットメニュー

あらかじめ用意されている印刷目的別の設定メニュー。

プリンタ ID

各プリンタが個々で持っているプリンタ情報、識別番号。

プリンタドライバ

アプリケーションソフトのデータを、プリンタで印刷するためのデータに変換するソフトウェア。

プリントキュー

印刷データを一時的に記憶しておくソフトウェア。

プリントサーバ

ネットワーク環境下において、クライアントにサービスを提供する機能を持つハードウェアやソフトウェア。

プリントヘッド

用紙にインクを吹き付ける部分。

プレビュー

印刷する前に印刷全体のイメージを表示すること。

プログレスメータ
印刷の進行状態やインク残量などを表示する画面。

プロパティ
画面上に表示されるフォルダなどの属性。Windows でファイルアイコンやドライブアイコンなどを右クリックしたときに表示されるものをプロパティメニューと呼ぶ。

プロファイル
色補正データが記録されているファイル。

ヘ

ヘッドクリーニング
プリントヘッドのノズルの目詰まりを取り除く機能。目詰まりしたまま印刷を実行すると印刷結果に白いスジが入ったり、データと明らかに異なる色で印刷されるなどの現象が発生する。

変色
一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）する。エプソン製専用紙も同様だが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができる。

ホ

ポート
プリンタなどの周辺機器とコンピュータを接続するためのコネクタやソケット。

ポイント
マウスカーソルをアイコンなどに移動して、クリックする前の状態のこと。

ポスター印刷
プリンタドライバの機能の 1 つ。1 ページのデータを 4/9/16 ページ分に拡大し、分割して印刷する機能。印刷結果をつなぎ合わせると大きなサイズの印刷結果を作ることができる。

ポップアップメニュー
▼マークのある枠内をクリックすることにより、複数の選択肢が表示されるメニュー。

マ

マージン
印刷された用紙の上下左右の余白のこと。

マイクロウィーブ
行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現する機能。

マイコンピュータ
Windows 95 以降で画面上に表示されるアイコン。ダブルクリックして開くとコンピュータ上に存在するドライブやコンピュータの各種機能を設定するための［コントロール パネル］［プリンタ］などのフォルダを表示する。

マルチサイズドット
ヘッドから吐出するインクの量を大中小と 3 タイプに吹き分けることによって、印刷ムラのない美しい出力を可能にしたエプソン独自の機能。

ミ

右クリック

マウスの右ボタンを " カチッ " と 1 回押すこと。

メ

メモリ（memory）

データを一時的に保存する部分。例えば、ソフトウェア自体はハードディスクに保存されているが、起動するとメモリに読み込まれ、ここでさまざまな処理が行われる。ハードディスクは保存領域、メモリは作業領域といえる。画像取り込みにもメモリを使用するため、メモリの容量が少ないと、データが収まらずにエラーが発生することがある。

モ

モード設定

プリンタドライバの項目で、印刷モードを選択することができる。用紙に合わせて最適な設定になるように自動的に印刷する［推奨設定］、自分で選択した設定で印刷する［詳細設定］、自動的に高画質化して印刷する［オートフォトファイン!5］がある。

ユ

ユーザー定義サイズ

プリンタドライバの設定項目で、定形外の用紙サイズ（用紙サイズのリストにない用紙）を登録して印刷できます。

ラ

ラジオボタン

2 つまたはそれ以上の選択肢の中から 1 つだけを選択するための画面上のボタン。

リ

リストボックス

プリンタドライバなどの設定項目などで［▼］をクリックすると、選択候補が一覧となって表示される窓のこと。

ロ

ローカルプリンタ

コンピュータにインターフェイスケーブルで直接接続されたプリンタのこと。

ロジカルシーキング

双方向最短距離印字機能。次の行の印字位置への移動が最短距離になるように判断して改行する機能。

ワ

割り付け印刷

プリンタドライバの機能の 1 つ。1 枚の用紙に 2 ページまたは 4 ページのデータを割り付けて印刷する。

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
NPD0555_01	全て	新規制定	